

令和8年版

# 警察のあゆみ



県警マスコット「ポップくん」

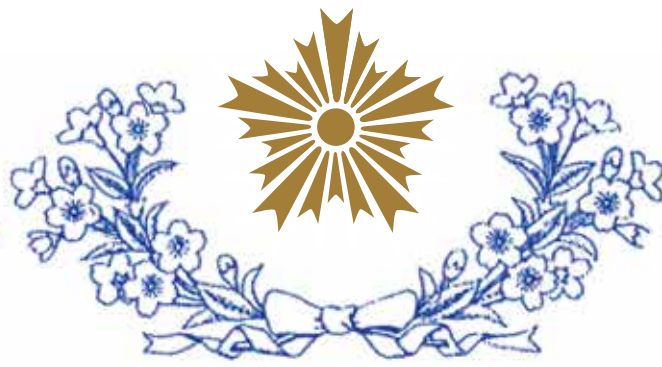


埼玉県警察

Saitama Prefectural Police



「ポポ美ちゃん」



令和 8 年

< 基 本 姿 勢 >

**県民の安全・安心の確保**

～県民の期待と信頼に応える力強い警察活動の推進～

< 重 点 施 策 >

- 人身安全関連事案への的確な対応
- 特殊詐欺対策をはじめとした犯罪対策の推進
- 交通事故防止対策の推進
- サイバー空間の脅威への的確な対応
- 凶悪・重要事犯の迅速な検挙
- 暴力団や匿名・流動型犯罪グループ等の犯罪組織の壊滅
- 迅速・的確な初動警察活動の推進
- テロ・災害等緊急事態への的確な対応



埼玉県公安委員会・埼玉県警察

# 目次

## (表紙裏) 埼玉県警察基本姿勢・重点施策

目次

埼玉県警察の組織

**特集1 特殊詐欺及び SNS 型投資・ロマンス詐欺の現状と対策** …………… 1

**特集2 自転車への交通反則通告制度（青切符）の導入** …………… 4

**I 犯罪情勢と治安回復に向けた警察の取組** …………… 7

**1 警察事象と警察力** …………… 7

**2 警察力の最大限の発揮に向けた基盤の強化** …………… 9

**II 安全で安心して暮らせるまちづくり** …………… 11

**1 防犯のまちづくり** …………… 11

**2 警察安全相談等への対応** …………… 13

**3 子供・女性等の安全対策** …………… 14

**4 少年非行防止等総合対策** …………… 16

**5 風俗・経済・環境事犯の検挙** …………… 20

**6 サイバー空間の脅威への的確な対処** …………… 22

**7 地域警察活動の強化** …………… 25

**8 凶悪・重要事犯の検挙** …………… 29

**9 知能犯罪の発生と検挙** …………… 31

**10 科学捜査の推進** …………… 32

**11 犯罪組織の壊滅** …………… 33

**12 交通事故の防止** …………… 38

**13 テロ対策等の推進** …………… 41

**14 災害への的確な対処** …………… 43

**15 警備実施** …………… 44

**16 犯罪被害者の支援** …………… 45

**III 警察官の教育・訓練** …………… 46

**警察指導班の派遣及び講習会** …………… 47

**話題記事：越谷警察署新庁舎の建設**

：社会人（転職希望者）専用ページの開設

：総合的な若者向けサイバーセキュリティ対策の推進

：マイナンバーカードと運転免許証の一体化

**埼玉県警察職員募集**

(裏表紙) **事件・事故等 情報サイトのご紹介**

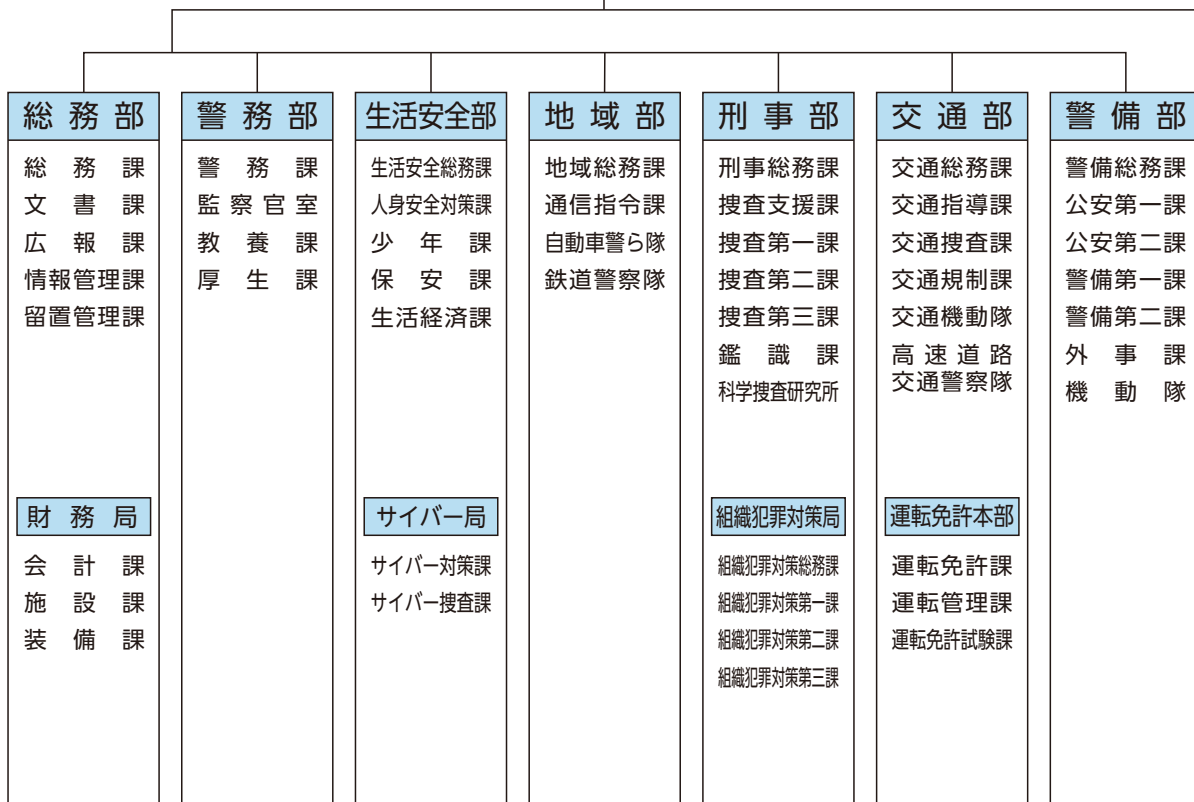
# 埼玉県警察の組織

(令和8年4月現在)

## 埼玉県公安委員会

### 埼玉県警察

(警察官 11,874 人 一般職員 1,113 人)  
(条例定数)



さいたま市警察部

総務課

第一～第四方面本部

警察学校

警察署 (39 署)

交番 (243 交番)

駐在所 (116 駐在所)

警備派出所 (1 警備派出所)

# 特集1 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の現状と対策

特殊詐欺：被害者に電話をかけるなどして対面することなく信用させ、指定した口座への振り込み等の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝及びキャッシュカード詐欺盗を含む）の総称

SNS型投資詐欺：SNS等で投資を勧め、投資名目に金銭等をだまし取る詐欺の手口

SNS型ロマンス詐欺：SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った者と、実際に直接会うことなくやり取りを続けることで恋愛感情や親近感を抱かせて金銭等をだまし取る詐欺の手口

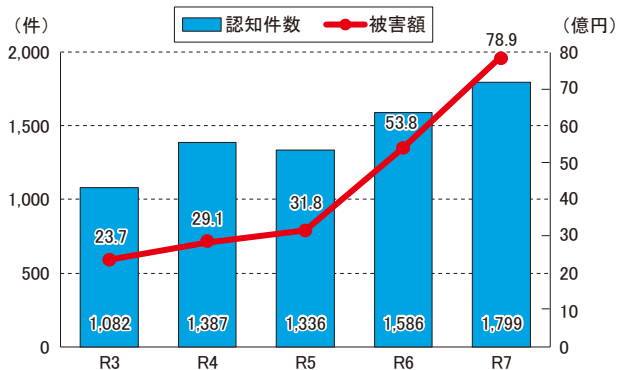
注1：被害額は、だまし取られるなどしたキャッシュカードによって不正に引き出された金額を含む

注2：令和7年中の数値は暫定値

## 1 被害状況

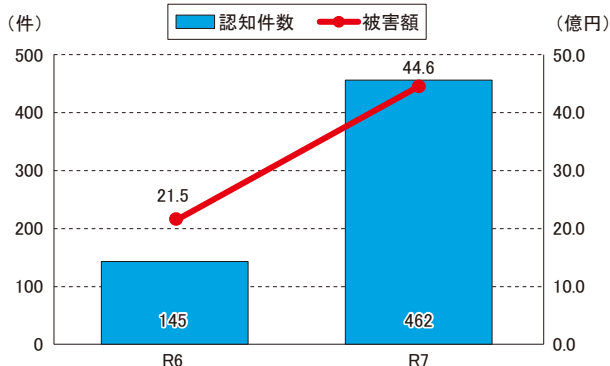
### 1 特殊詐欺

認知件数・被害額の推移



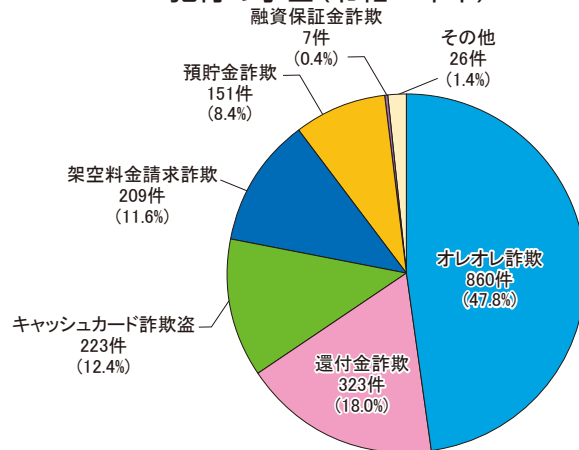
令和7年は、認知件数・被害額ともに過去最多となっています。

「警察官」をかたるオレオレ詐欺  
認知件数・被害額の推移(令和7年中)

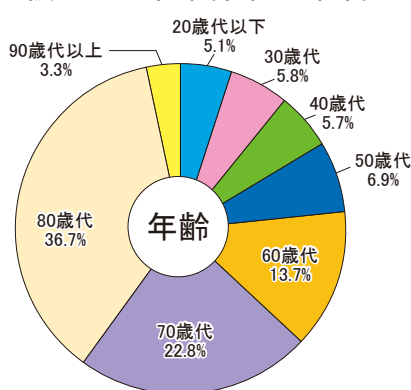


警察官をかたり、逮捕名目等で現金をだまし取るオレオレ詐欺被害が急増しています。

犯行の手口(令和7年中)



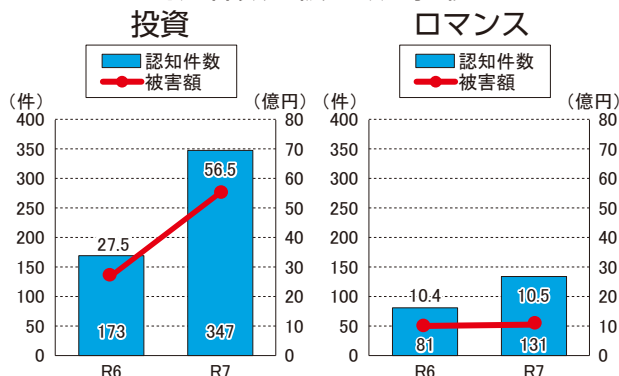
被害者の年齢(令和7年中)



高齢者のみならず、幅広い世代に被害が拡大しています。

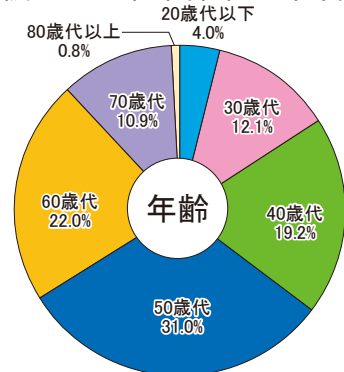
### 2 SNS型投資・ロマンス詐欺

認知件数・被害額の推移



SNS型投資詐欺被害の増加が顕著で、1件あたりの平均被害額は、1,500万円を上回っています。

被害者の年齢(令和7年中)



40歳代から50歳代までの被害が全体の約半数を占めています。

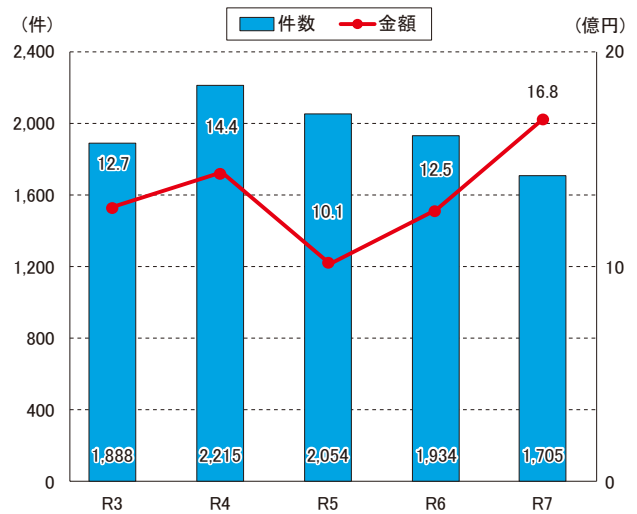
## 2 被害防止対策

特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺は、固定電話だけでなく、携帯電話(スマートフォン)をきっかけとした被害が増加しているほか、国際電話番号を利用した犯行電話による被害が増加しています。

県警察では、特殊詐欺被害撲滅に向け、自治体、自主防犯活動団体、事業者等と連携し、官民一体となった被害防止対策を推進しています。

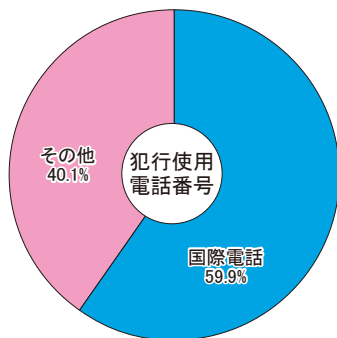
令和7年中、関係機関と連携の上、犯行に多く利用されている「国際電話番号」の発着信をブロックする対策として、固定電話機を対象とした「国際電話利用休止手続き」の普及促進を図りました。

被害防止件数・金額の推移「特殊詐欺」

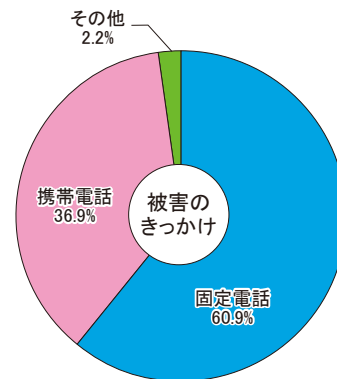


※被害に遭いかけている人への声掛け等により被害を未然に防止した件数及び金額

犯行使用電話番号割合「特殊詐欺」  
(令和7年中)



被害のきっかけ「特殊詐欺」  
(令和7年中)



※上記2つの円グラフは、特殊詐欺の被害及び予兆電話をもとに算出

特殊詐欺被害防止キャンペーン



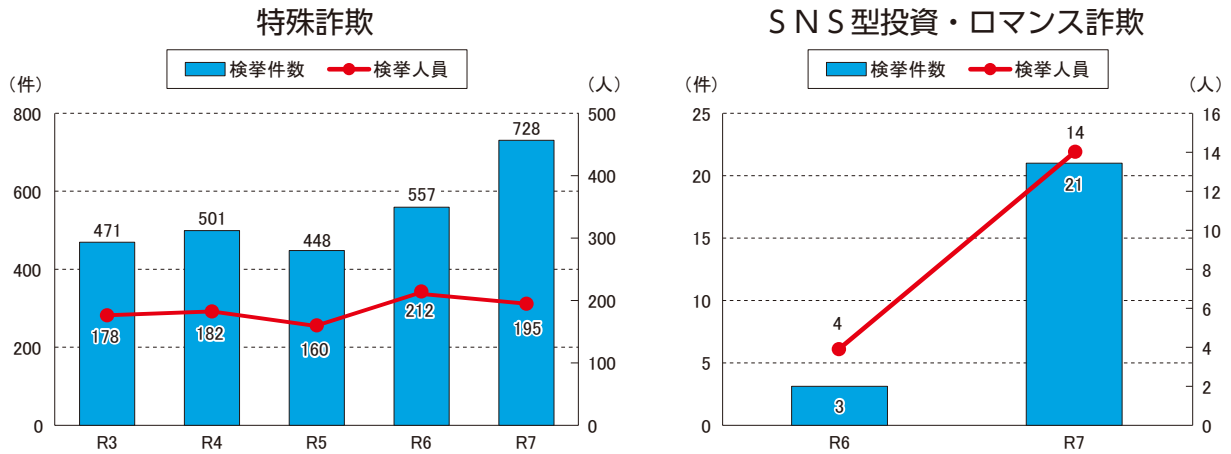
自治体と連携した体験型のスマートフォン対策講座



### 3 主な検挙対策

職務質問や県民の協力による「だまされたふり作戦」、犯行拠点及び犯行グループの摘発等を推進しています。

検挙件数・人員の推移



外国人犯行グループの被疑者検挙



移動型犯行拠点の摘発



#### 《令和7年中の主な検挙》

- ベトナム人グループによる特殊詐欺等事件 (組織犯罪対策第三課、岩槻署)
- 移動型犯行拠点を架け場とする特殊詐欺事件 (組織犯罪対策第三課、岩槻署)

#### コラム

+ (プラス) から始まる国際電話番号を利用した特殊詐欺被害が多発しています。

固定電話を対象に、「国際電話番号」の発着信を無償で利用休止する手続きが出来ます。

国際電話を利用していない方は、被害防止対策として、是非、お申し込みください。(詳細：県警ホームページ⇒)



県警ホームページ

# 特集2 自転車への交通反則通告制度(青切符)の導入

## 1 概要

令和8年4月1日、道路交通法の一部が改正され、自転車の交通違反で検挙された後の手続きが変更されました。

これまでの自転車の交通違反は、交通切符(赤切符)等を用いた刑事手続きによる処理であり、検察官が起訴・不起訴の判断を行い、その結果、有罪判決となった場合には、罰金刑を科されるなどの前科がつくものでした。

刑事手続きによる処理は、違反者及び警察官の時間的・手続き的な負担が大きく、検察に送致されても不起訴とされ、違反者に対する責任追及が不十分であるとの指摘がありました。

そこで、16歳以上の者による自転車の交通違反に対しては、自動車と同様に交通反則通告制度(青切符)を導入し、違反者及び警察官の手続きの簡易化、反則金を納付した場合における刑事手続きに移行しないことによって、交通ルールの遵守及び自転車の交通事故抑止を図ります。



チラシ

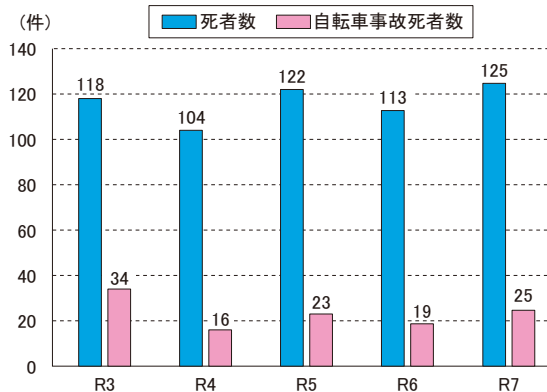
## 2 自転車に関する交通事故発生状況

### 1 自転車に関する交通事故発生状況

近年、自転車事故死者数はおおむね横ばいで推移しており、交通事故死者全体の約2割を占めています。

埼玉県は、自転車の世帯保有率が全国トップクラスであることから、全国の中でも高い水準で発生しています。

交通事故死者の推移(5年間)



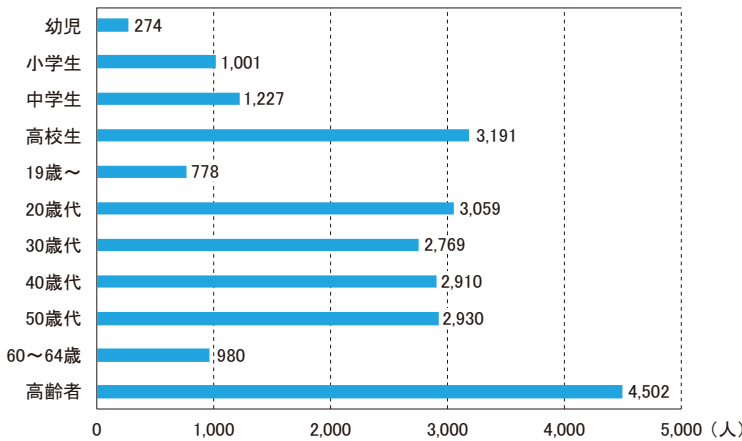
## 2 自転車事故の特徴

自転車は身近で手軽に利用することが出来る移動手段であることから、幼児から高齢者まで各年齢層で発生している現状にあり、65歳以上の高齢者が最多となっています。

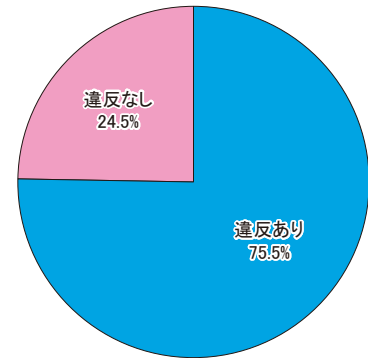
また、自転車事故死傷者には、約8割に「安全不確認」をはじめとする何らかの法令違反が認められます。

令和8年4月から自転車違反者に対する交通反則通告制度(青切符)の適用を内容とする道路交通法の一部改正が施行され、自転車利用者の交通ルール遵守やマナーの向上がより一層求められています。

年齢層別・自転車事故死傷者数(5年間)



違反の有無別・自転車事故死傷者数(5年間)



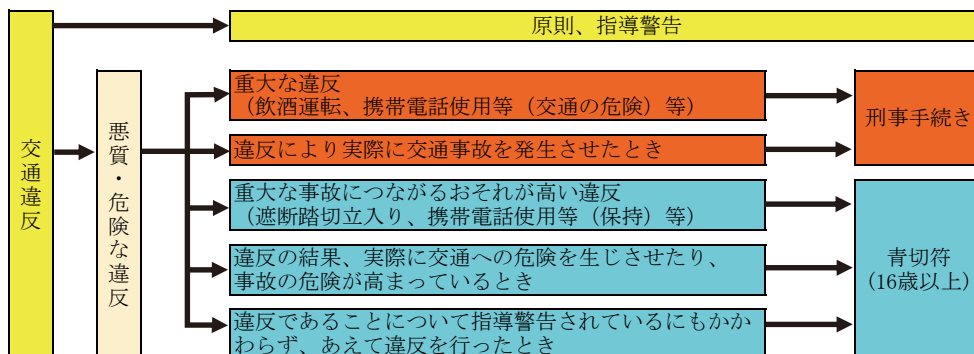
## 3 自転車の指導取締りの基本的な考え方、場所・時間帯

自転車の交通違反に対しては、基本的には現場において自転車指導警告カードを使用した指導警告を実施しますが、歩行者や他の車両にとって、危険性・迷惑性が高い悪質・危険な違反であったときは青切符や赤切符等の刑事手続きにより検挙します。

青切符については、16歳以上の者が自転車の交通違反をした際に行い、16歳未満の者による交通違反については、原則として指導警告を行います。

指導取締りは、自転車の交通事故が発生しているなどの状況がある「自転車指導啓発重点地区・路線」、「朝の通勤・通学時間帯、日没前後の薄暗い時間帯」を中心に指導取締りを行います。

自転車の指導取締りの基本的な考え方



※ 「自転車指導啓発重点地区・路線」を中心に実施

※ 「朝の通勤・通学時間帯」、「日没前後の薄暗い時間帯」を中心に実施

## 4 基本的な自転車の交通ルールの周知

### 1 ライフステージに応じた交通安全教育等の実施

青切符制度の導入に伴い、基本的な自転車の交通ルールを理解し、安全に自転車を利用していただくため、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者といったライフステージごとに、官民が連携して交通安全教育を推進するほか、街頭における広報啓発活動を実施しています。

官民が連携した交通安全教育の活動状況



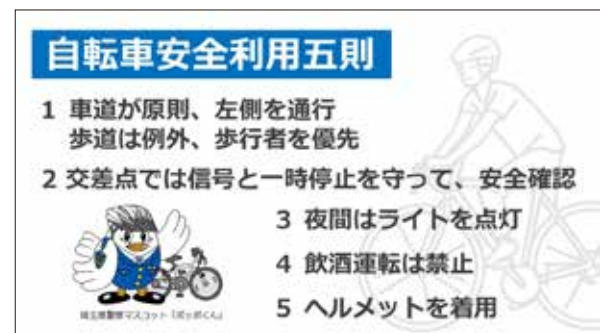
街頭での広報啓発活動状況



### 2 自転車安全利用五則

自転車利用者が守るべき最も基本的な自転車の交通ルールとして、「自転車安全利用五則」（令和4年11月1日付け中央交通安全対策会議交通対策本部決定）がまとめられています。

自転車の交通違反は重大な事故につながる可能性があります。自転車を安全・安心に利用するため、自転車安全利用五則を守ることが大切です。



### 3 ポータルサイトの開設

自転車に関する情報(交通ルールのほか、取締りの基本的考え方、関係団体・企業や都道府県警察が作成する交通安全教育教材等に関する情報)を集約したポータルサイト(自転車ポータルサイト)が、警察庁公式ウェブサイトで開設されました。

是非、ご活用ください。



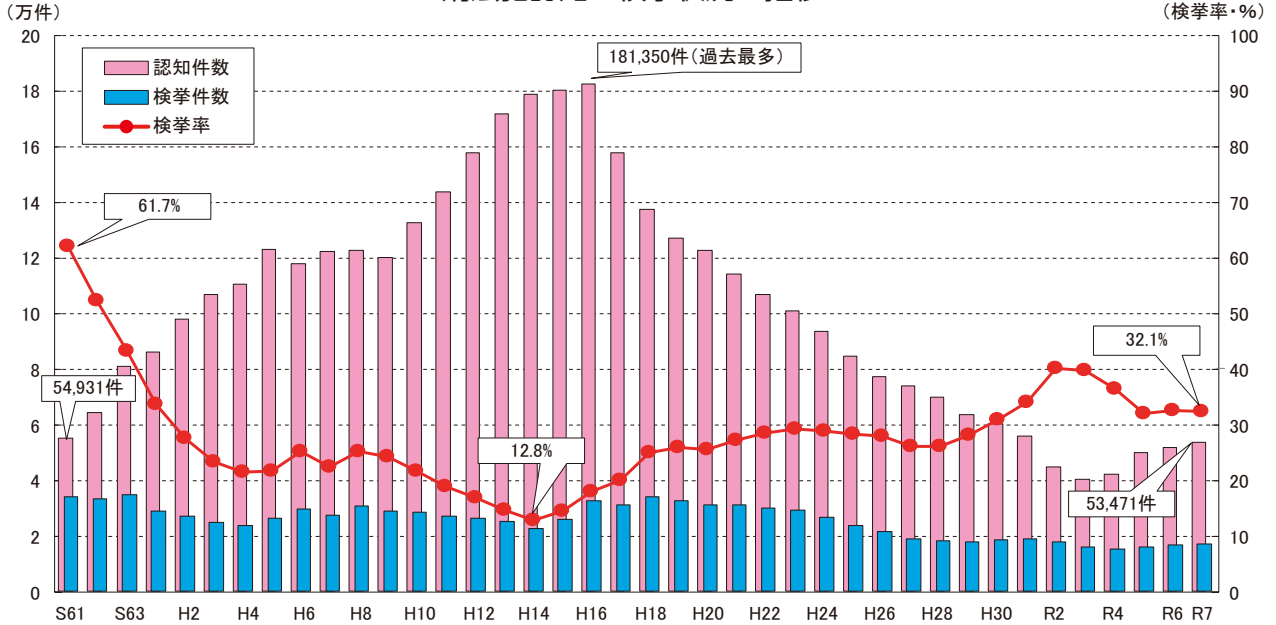
自転車ポータルサイト  
(警察庁公式)

# I 犯罪情勢と治安回復に向けた警察の取組

## 1 警察事象と警察力

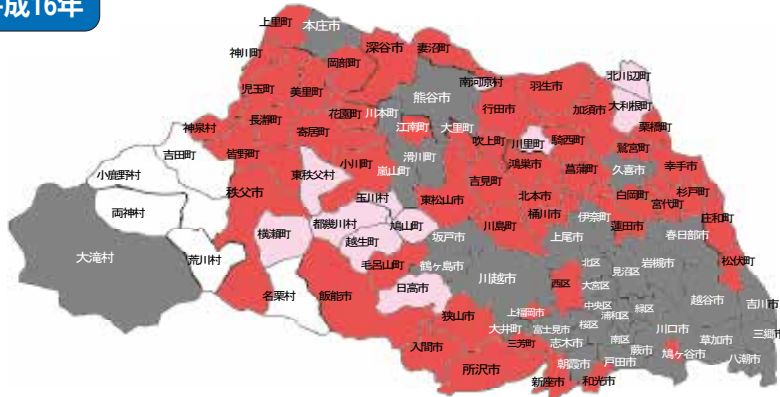
### 1 刑法犯認知件数等の推移

刑法犯認知・検挙状況の推移



### 2 県内市区町村別人口1,000人当たりの刑法犯認知件数(令和7年中)

平成16年

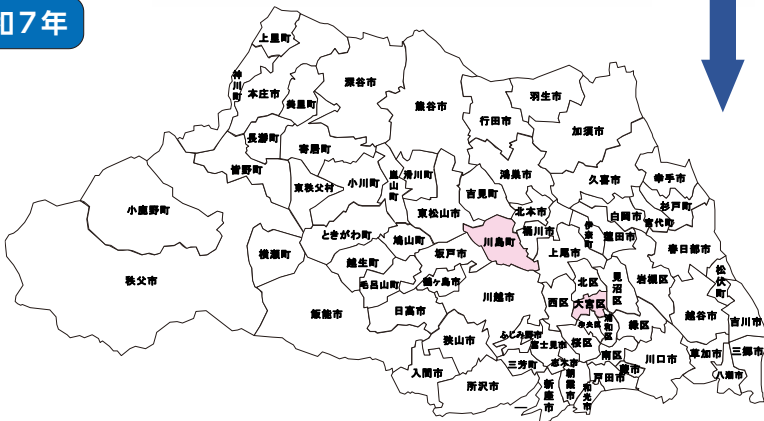


県下25.7件

人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	市区町村数
25件以上	34
15件～25件未満	48
10件～15件未満	11
10件未満	5

刑法犯の認知件数は、ほとんどの市区町村で、10件未満となりました。

令和7年



県下7.3件

人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	市区町村数
25件以上	0
15件～25件未満	0
10件～15件未満	2
10件未満	70

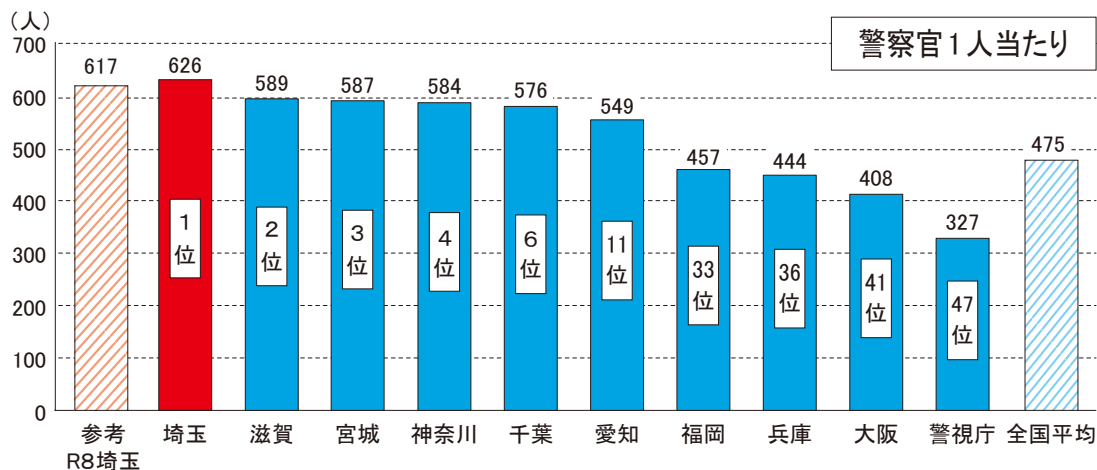
※発生地不明及び国外を除く。

### 3 警察官定数(令和7年度条例定数)

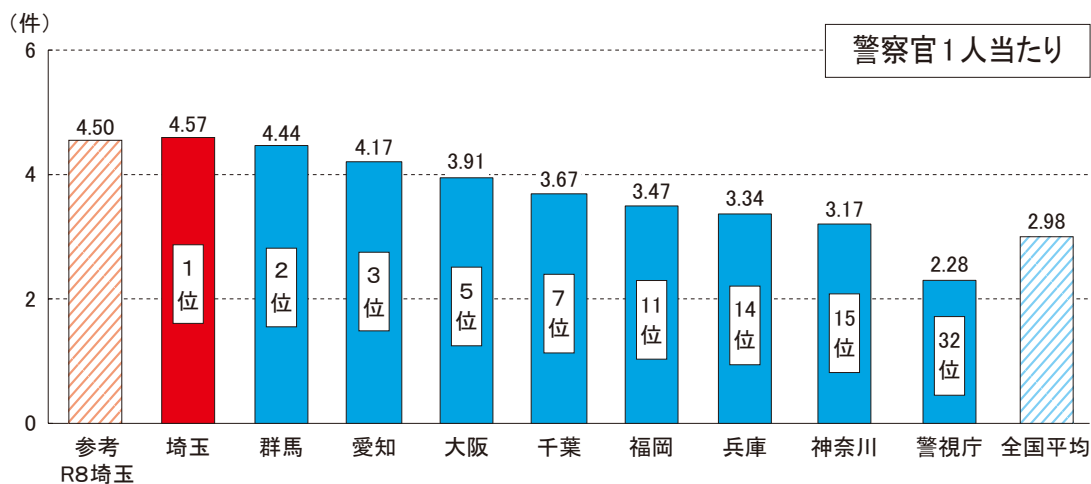
順位	1	2	3	4	5	6	7	8
都道府県	警視庁	大阪	神奈川	愛知	兵庫	埼玉	福岡	千葉
条例定数	43,521	21,485	15,767	13,562	11,958	11,699	11,129	10,887

### 4 警察官1人当たりの負担状況(令和7年度条例定数)

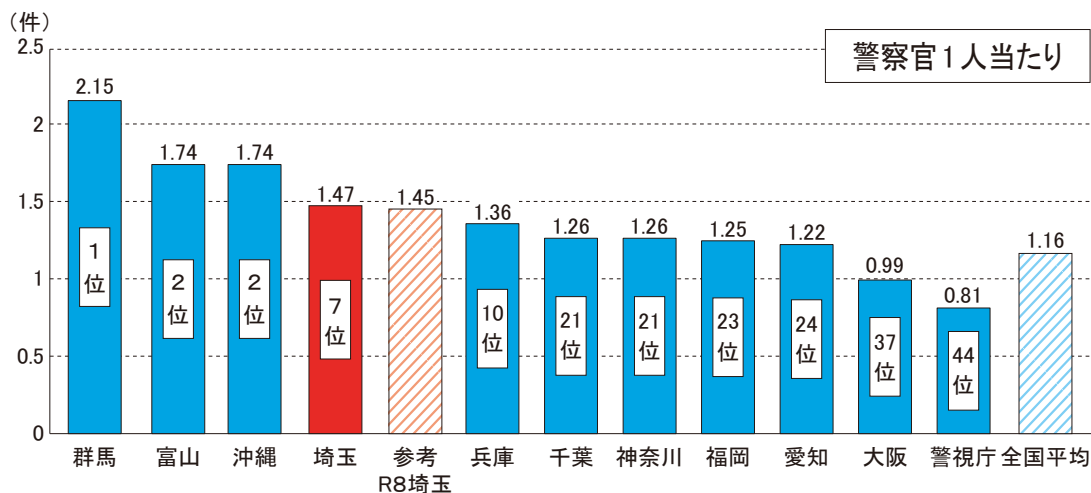
#### (1) 負担人口(令和7年4月1日現在推計人口)



#### (2) 刑法犯認知件数(令和7年中)



### 5 警察官1人当たりの刑法犯検挙件数(令和7年度条例定数)



## 2 警察力の最大限の発揮に向けた基盤の強化

### 1 優秀な人材の採用

県警察では、令和7年は約500人の警察職員を採用し、必要な警察力の確保に努めています。

真に本県警察で活躍できる人材を採用するため、大学、高校等を訪問して行う就職説明会や、希望者のニーズに合わせて実施可能なオンライン形式も含めたセミナー、インターンシップ等創意工夫を凝らした採用イベントを開催しています。

また、就職における不安解消等のため、採用試験合格者対象の交流会や内定式を開催しています。

警察業務の魅力や各種イベントの開催情報等は、県警ホームページのほか、Instagram、XといったSNS等で広く発信しています。



埼玉県警察本部まるっと合同セミナー



内定式

### 令和8年度埼玉県警察官採用試験日程

#### 第1回試験

試験区分		申込受付期間	第1次試験日	最終合格発表
Ⅰ類	教養試験枠	2/18(水) 3/27(金)	4/26(日)	8/12(水)
	男性			
女性				
SPI枠	男性			
	女性			
Ⅱ類	教養試験枠			
	男性			
女性				
SPI枠	男性			
	女性			
社会人経験者Ⅰ類				
社会人経験者Ⅱ類				
国際捜査Ⅰ類	中国語			
	ベトナム語			
武道・体育指導Ⅰ類	柔道			
	剣道			
サイバー犯罪捜査Ⅰ類				
サイバー犯罪捜査Ⅱ類				

#### 第2回試験

試験区分		申込受付期間	第1次試験日	最終合格発表
Ⅰ類	教養試験枠	7/6(月) 8/14(金)	9/6(日)	12/21(月)
	男性			
女性				
SPI枠	男性			
	女性			
Ⅱ類	教養試験枠			
	男性			
女性				
SPI枠	男性			
	女性			
社会人経験者Ⅰ類				
社会人経験者Ⅱ類				
武道・体育指導Ⅰ類	柔道			
	剣道			
サイバー犯罪捜査Ⅰ類				
サイバー犯罪捜査Ⅱ類				

※埼玉県警察事務職員採用試験日程については、埼玉県人事委員会事務局ホームページを参照ください。

### 2 全ての職員の活躍を推進する職場環境づくり

県警察では、能力や経験等に応じた人事配置、キャリア形成支援、仕事と子育て等の両立支援、ハラスメント防止対策といった全ての職員の活躍を推進する職場環境づくりを行っています。

特に、仕事と子育て等の両立支援については、男性が家事・育児を担うことの必要性を認識させることを目的とした研修を開催し、男性の育児休業取得者の体験談の紹介や育児スキルの講習等を行っています。

また、幹部職員を対象に女性特有の健康課題への理解を深める研修を開催し、女性職員がいきいきと健康に働ける職場環境づくりにも取り組んでいます。

#### パパ・ママ子育て研修



### 3 警察官の増員

国(警察庁)は、全国的な治安の悪化に対応するため、平成13年度から平成29年度までの間、警察官を計画的に増員し、本県には、全国最多となる2,895人の増員が措置されました。

また、国に対する働きかけの結果、令和8年度についても、令和7年度に引き続き、「サイバー空間における対処能力の強化」及び「匿名・流動型犯罪グループに対する戦略的な取締りの強化」のため、全国最多となる175人の増員が措置されました。

警察官の増員状況

平成13～19年度	計 2,425人
平成21年度	63人
平成22年度	91人
平成23年度	79人
平成24年度	23人
平成25年度	25人
平成27年度	61人
平成28年度	64人
平成29年度	64人
<b>平成13～29年度</b>	<b>計 2,895人</b>
<b>令和7年度</b>	<b>175人</b>
<b>令和8年度</b>	<b>175人</b>

### 4 組織の整備

治安情勢の変化に的確に対応するため、必要に応じて組織の見直し、体制整備を図っています。

令和8年度	警務部	国際調整室(新設)
	刑事部	組対・匿流情報分析室(新設)
	警備部	警備総務課(新設)
		警備指導室(新設)
		警備第一課(名称変更)
	警備第二課(名称変更)	

### 5 会計年度任用職員による現場執行力の強化

警察官を可能な限り現場へシフトするため、交番において各種相談、遺失・拾得届の受理等を行う交番相談員、金融機関等で詐欺被害の未然防止活動を行う特殊詐欺抑止対策員、中学校での非行防止活動を支援するスクール・サポーター等の会計年度任用職員を配置しています。

特殊詐欺抑止対策員の活動状況(イメージ)



### 6 施設の整備

#### (1) 警察庁舎の整備

狭あいが著しい越谷警察署の改築工事が完了し、令和7年11月に運用開始となりました。

令和8年度は、川口市内の治安情勢等に的確に対応するため、川口市北東部地域に新設する(仮称)川口北警察署庁舎の新築工事を進めます。

#### (2) 交番・駐在所の改築等

老朽化や地域の各種情勢等に応じて、施設の機能強化や利便性の向上を図るなど計画的に改築等を進めます。

## Ⅱ 安全で安心して暮らせるまちづくり

### 1 防犯のまちづくり

#### 1 地域安全活動の推進

県警察では、地域における犯罪を未然に防止し、安全・安心を実感できる地域社会を実現していくため、地域住民や事業者、自治体とともに「防犯のまちづくり」に取り組んでいます。

##### (1) 自治会等による自主防犯活動の支援

県内では、令和7年12月末現在、5,922団体の自主防犯活動団体が活動しています。

県警察では、これらの団体に対し、犯罪の発生状況や防犯情報を提供しているほか、警察官との合同パトロールや、研修会の開催、活動マニュアルの整備等の支援を行っています。

自主防犯活動団体によるパトロール



##### (2) 青色回転灯等装備車によるパトロールの支援

青色回転灯等を装備した車両による青色防犯パトロールは、自治体や自主防犯活動団体等からの申請に基づき、県警察本部長が証明することにより実施することができます。

県内では、令和7年12月末現在、722台が活動し、登下校の見守り活動等を実施しており、青色防犯パトロールに必要な情報の提供や実施方法の指導等の支援を行っています。

青色回転灯等装備車によるパトロール活動



##### (3) 若い世代の参加促進を図る環境づくり

若い世代の自主防犯活動への参加促進を図り、将来における自主防犯活動の一層の活性化と定着化を促進することを目的に、県内に通学・勤務又は居住する若者を埼玉県警察ヤング防犯ボランティア「クリッパーズ」のメンバーとして委嘱し、各種防犯ボランティア活動への積極的な参加を呼びかけています。

ヤング防犯ボランティア「クリッパーズ」の広報啓発活動



##### (4) 地域安全協定の締結

安全・安心な地域社会の実現に向け、県内で活動する事業者、団体等と「不審者を目撃した場合の通報、保護を必要とする子供・高齢者の救護、防犯に関する広報啓発活動への協力、特殊詐欺等の犯罪被害者を把握した場合の声かけ」等を内容とする地域安全協定を積極的に締結しています。

県、県警察、事業者等による協定の締結



## 2 地域安全情報の発信

### (1) 自治体等と連携した情報発信

情報発信の流れ



県警察ホームページのメールマガジン登録画面



### (2) メール・SNS・インターネットを活用した情報発信(県民の皆様へ、迅速に情報発信)

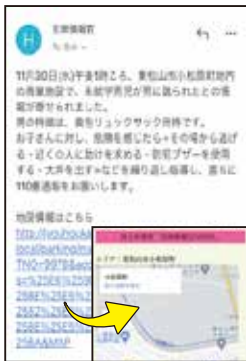
県警察メールマガジン

X(エックス)

Facebook

Yahoo!防災速報

Instagram



県警察ホームページでは「重要凶悪犯罪等の情報」、「防犯対策等の情報」、「路上強盗等の犯罪や不審者情報の発生場所等を搭載した事件事故発生マップ」を掲載しています。

### (3) その他の情報発信

新聞社の協力による防犯折り込みチラシの配布、子供や女性、高齢者等対象に応じて作成した広報紙の関係機関・団体を通じた配布により県民の皆様へ情報を発信しています。

## 3 安全な環境づくりの推進

街頭防犯カメラの設置状況



強盗模擬訓練の実施状況



防犯診断の実施状況

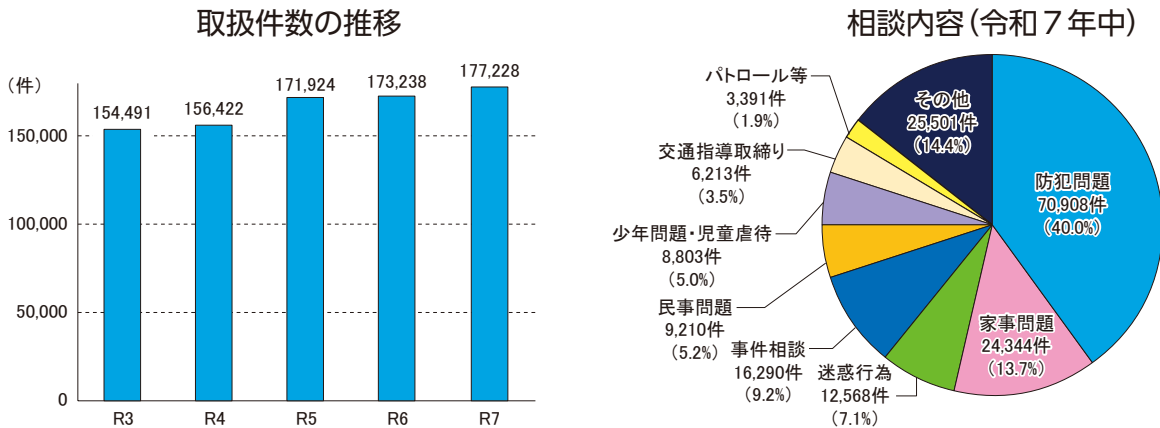


## コラム

県警察では、安全な環境づくりを推進するために、防犯カメラの設置場所の選定等に必要の情報提供や助言を行っているほか、強盗模擬訓練や防犯診断を通じて事業者における防犯意識の高揚を図っています。

## 2 警察安全相談等への対応

### 1 警察安全相談等受理状況



県民から寄せられる警察安全相談等の令和7年中の新規受理件数は、17万7,228件で、前年と比べて3,990件(2.3パーセント)増加しました。

### 2 警察安全相談等の受理体制

県民から寄せられる警察安全相談等に適切に対応するため、警察本部に「けいさつ総合相談センター」を、各警察署には「警察安全相談室」を設置し、相談窓口の一元化を図っています。

また、けいさつ総合相談センターに県民からの相談窓口電話として、警察相談専用電話「**#9110**」を設置しています。

電話相談(相談センター)



面接相談(イメージ)



#9110の啓発活動



## コラム

緊急を要さない相談や要望は、110番ではなく警察相談専用電話「#9110」を利用して下さい。ダイヤル回線及び一部のIP電話等は利用できない場合がありますので、その際は、048-822-9110へおかけください。

24時間受付(夜間及び土曜日・日曜日・祝日・年末年始は警察本部当直員が対応します。)時間帯によっては繋がりにくい場合があります。

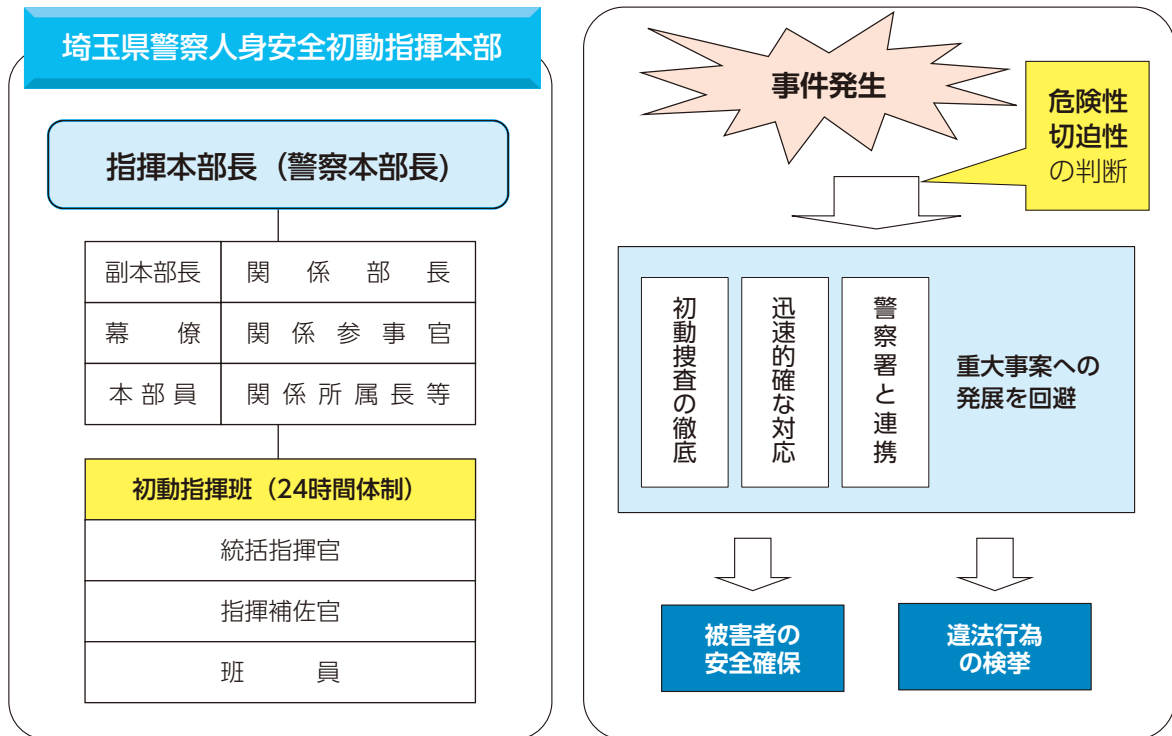


### 3 子供・女性等の安全対策

#### 1 人身安全関連事案への対応

「人身安全関連事案」とは、ストーカー事案、ドメスティック・バイオレンス(DV)事案、行方不明事案、児童・高齢者・障害者虐待事案等、人身の安全を早急に確保する必要性が認められる事案です。

人身安全初動指揮本部では、重大事案に発展する危険性・切迫性を判断し、これに基づき行為者の事件検挙、行政措置、被害者の保護対策等必要な措置を速やかに講じるなど、警察署と連携して被害の未然防止に努めています。



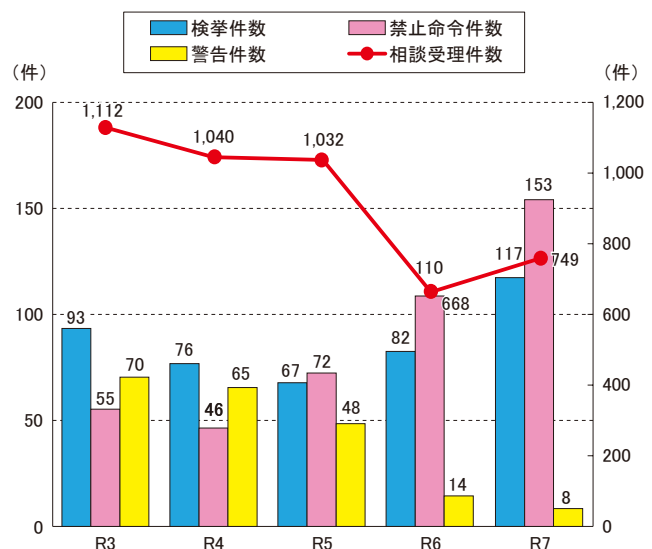
#### 2 ストーカー・DV対策の推進

##### (1) ストーカー対策

令和7年中のストーカー事案の相談受理件数は749件でした。

ストーカー事案を認知した際は、被害者の安全確保を最優先に考えた保護対策を実施するとともに、行為者に対しては、ストーカー行為等の規制等に関する法律及びその他法令を適用した検挙、同法律に基づく禁止命令、警告等を実施し、被害の拡大防止を図っています。

##### ストーカー事案取扱いの推移

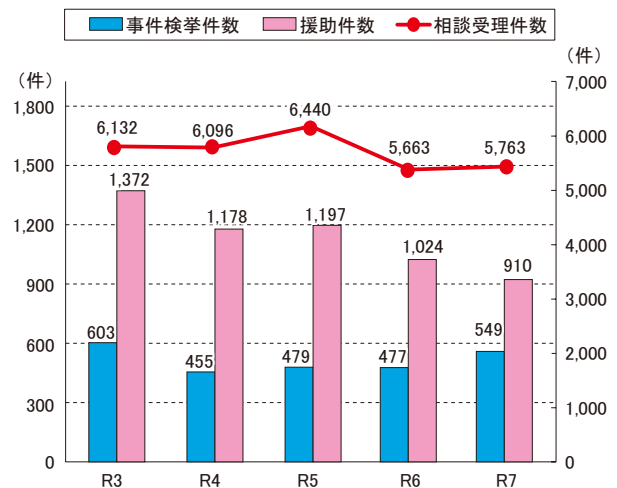


## (2) ドメスティック・バイオレンス(DV)対策

令和7年中の配偶者等からの暴力(DV)相談受理件数は5,763件で、前年と比べて100件増加しています。

DV相談を受理した際は、相談者の安全を最優先に、保護対策や防犯指導を実施するとともに、加害者に対する指導、警告及び検挙等、相談者の立場に立った対策を推進しています。

## DV事案取扱いの推移



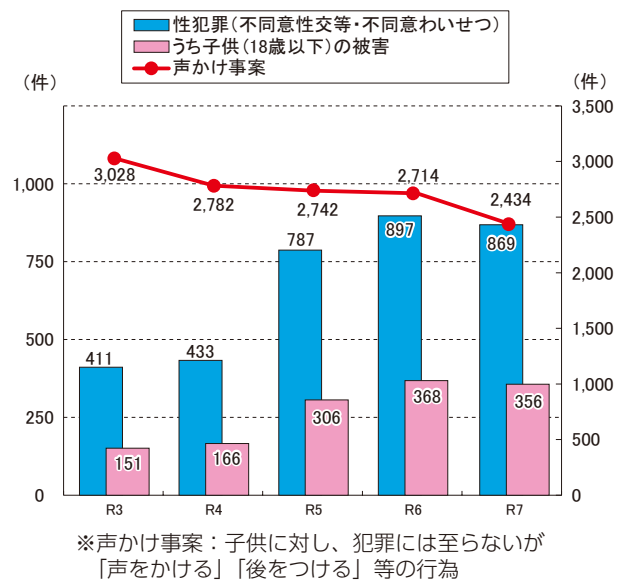
## 3 子供と女性の犯罪被害防止

令和7年中、子供に対する声かけ事案の件数は、2,434件でした。

また、令和7年中、不同意性交等及び不同意わいせつの認知件数は869件で、うち18歳以下の子供の被害は356件でした。

子供や女性を対象とする性犯罪等の発生を未然に防止するため、その前兆行為と捉えられる声かけ事案や、つきまとい行為等の段階で行為者を特定して検挙又は指導・警告を行う『先制・予防的活動』を積極的に実施しています。

## 声かけ・性犯罪事案認知件数の推移



### 犯罪被害を防止するためのポイント

#### 【子供の被害防止】

- 1 ひとりにならない
- 2 ついていかない
- 3 大きな声で助けを呼ぶ
- 4 だれとどこで何時まで遊ぶか家の人に話す

#### 【女性の被害防止】

- 1 ひと気のない通りでは、時々後ろを振り返り注意を払う
- 2 スマートフォンを操作しながら、イヤホンで音楽を聴きながら等「ながら行動」はしない
- 3 在宅時でも玄関ドアは施錠し、就寝時は窓等の施錠をしっかりと確認する
- 4 来訪者の際はすぐにドアを開けず、インターホンやチェーンなどを利用して、用件や相手を確認する

## 4 少年非行防止等総合対策

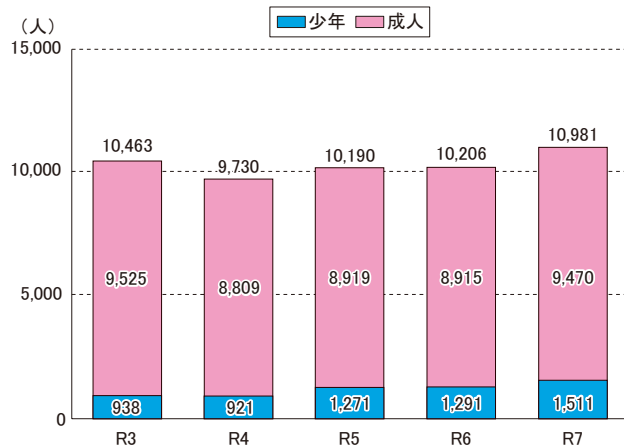
### 1 県内の少年非行情勢

#### (1) 刑法犯少年の推移

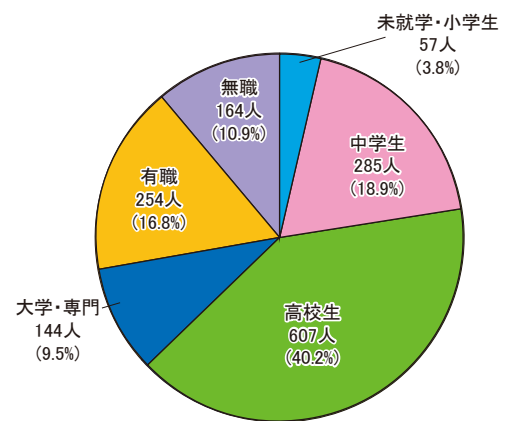
刑法犯で検挙・補導した少年は年々減少傾向で推移していましたが、令和5年から増加に転じ、令和7年中も1,511人で、前年と比べて220人(17.0パーセント)増加しています。

また、学職別では、高校生が607人(構成比40.2パーセント)で最も多く、次いで中学生が285人(構成比18.9パーセント)となっています。

刑法犯少年の検挙・補導人員の推移



刑法犯少年の学職別割合(令和7年中)



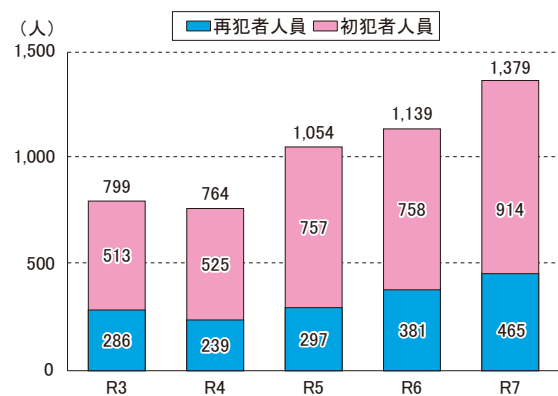
#### (2) 少年の再犯者

少年の再犯者とは、刑法犯で検挙された14歳以上の少年(犯罪少年)のうち、過去に非行を犯した少年をいいます。

令和7年中の少年の再犯者は、465人で、前年と比べて84人増加しました。

少年の再犯者の割合は33.7パーセントで前年と比べて0.2パーセント増加しました。

少年の再犯者(刑法犯)の推移

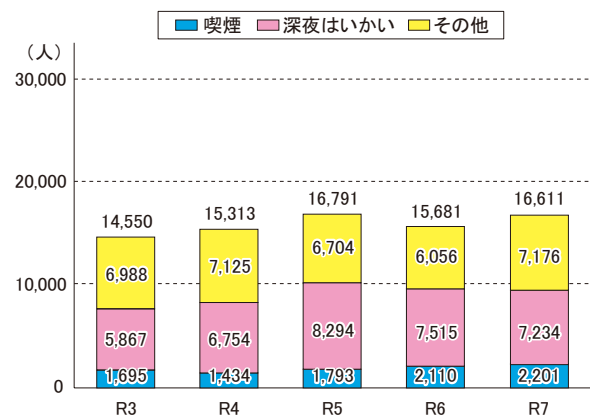


#### (3) 不良行為少年

喫煙や深夜はいかい等の不良行為で補導した少年は年々減少していましたが、令和4年以降、増加傾向にあり、令和7年中は1万6,611人で、前年と比べて930人(5.9パーセント)増加しました。

行為別にみると、深夜はいかいが最も多く7,234人(構成比43.5パーセント)、喫煙が2,201人(構成比13.3パーセント)で、この2つの行為種別で全体の約6割を占めています。

不良行為少年の補導人員の推移



## 2 総合的な非行防止対策の推進

少年の非行防止、健全育成を図るため、少年警察ボランティア及び関係機関・団体と緊密に連携した街頭補導、非行防止教室、立ち直り支援活動、少年相談活動等の総合的な非行防止対策を推進しています。

街頭補導活動(イメージ)



非行防止教室



立ち直り支援活動(農業体験)



少年相談活動(イメージ)



スクール・サポーターによる校内巡回



少年警察ボランティアによる挨拶運動



## コラム

### ひとりで悩んでいませんか？

埼玉県警察少年サポートセンターでは、少年や保護者等からの非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談(カウンセリング等)を受け付けています。

公認心理師等の資格を有する専門職員がカウンセリングを担当し、心理テスト等を活用して、その結果に基づいた指導・助言を行っています。

- 相談先 ☎ 048-865-4152 (保護者等用)  
☎ 048-861-1152 (少年用(ヤングテレホンコーナー))  
月～金 (祝休日、年末年始を除く)  
8:30～16:15 「面接は要予約」

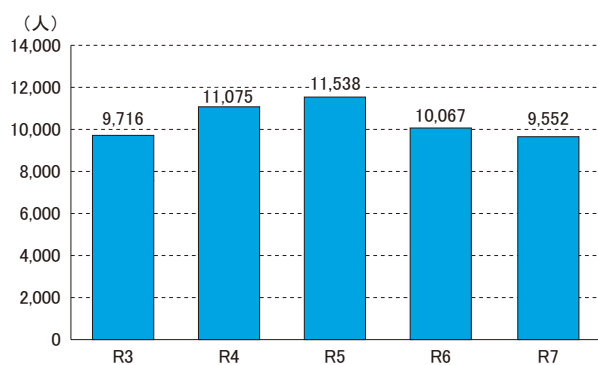


## 3 少年の保護総合対策

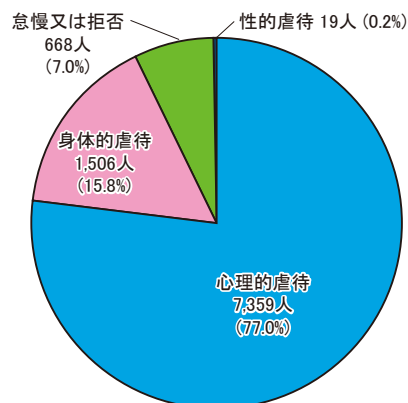
### (1) 児童虐待防止対策

県警察では、児童相談所との情報共有の更なる強化、援助要請への確実な対応等、関係機関と連携した児童虐待の早期発見、児童の安全確認と安全確保を最優先とした対応の徹底を図っています。また、児童相談所との立入調査、臨検・捜索を想定した合同訓練や児童虐待防止キャンペーン等の広報啓発活動を実施しています。

児童虐待通告人員の推移



児童虐待通告人員の内訳(令和7年中)



児童相談所との合同訓練



キャンペーン



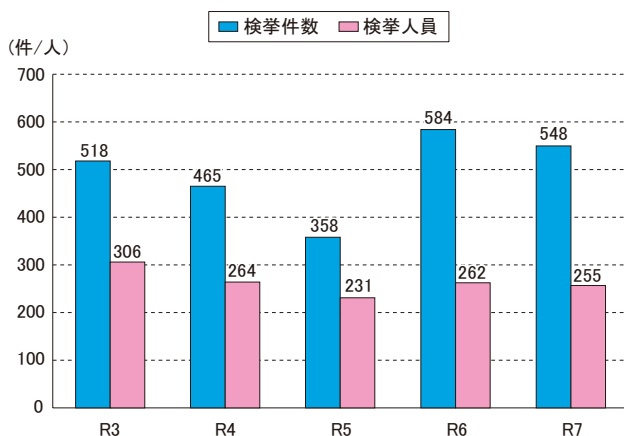
## (2) 少年の福祉を害する犯罪

福祉犯罪とは、児童買春や児童ポルノをはじめとする少年の福祉を害する犯罪をいいます。

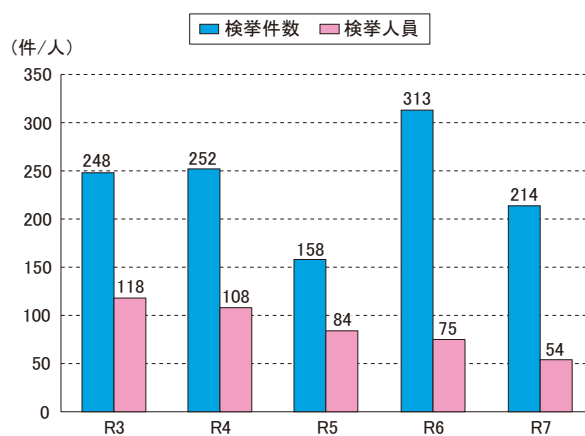
福祉犯罪の検挙件数及び検挙人員は増減を繰り返しながら推移しています。

法令別でみると、令和7年中は、児童買春・児童ポルノ法の検挙件数が214件(構成比39.1パーセント)、検挙人員が54人(構成比21.2パーセント)、性的姿態撮影等処罰法の検挙件数が195件(構成比35.6パーセント)、検挙人員が115人(構成比45.1パーセント)、青少年健全育成条例の検挙件数が93件(構成比17.0パーセント)、検挙人員が58人(構成比22.7パーセント)となっており、この3つの法令別で福祉犯罪全体の検挙件数、検挙人員ともに約9割を占めています。

福祉犯罪の検挙件数・人員の推移



児童買春・児童ポルノ事犯の検挙件数・人員の推移



## コラム

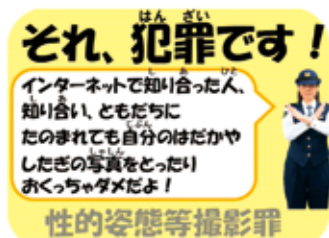
### インターネットを通じた少年の犯罪被害防止

#### 《X(エックス)における広報啓発活動》

県警察では、SNSに起因する子供の性被害防止のための取組として、被害のきっかけになることが多いXにおいて広報啓発を実施しています。

公式アカウント

埼玉県警察本部少年課@spp\_syounen



16歳になっていない皆さんのプライベートゾーンの写真を欲しいと言ったり、撮ったりすることは犯罪になります

#### 《非行防止指導班「あおぞら」の動画配信》

非行防止指導班「あおぞら」が、インターネットの適正な利用方法や被害事例をもとにした犯罪被害防止の動画を作成し、YouTube(埼玉県警察公式チャンネル)に配信しています。



YouTube

#### 《令和7年の主な検挙》

- 地域不良集団による凶器準備集合、傷害等事件 (少年課、組織犯罪対策第一課、本庄署)
- 中学校教師による不同意性交等・性的姿態撮影等処罰法違反・児童買春、児童ポルノ法違反等事件 (少年課、大宮西署)

## 5 風俗・経済・環境事犯の検挙

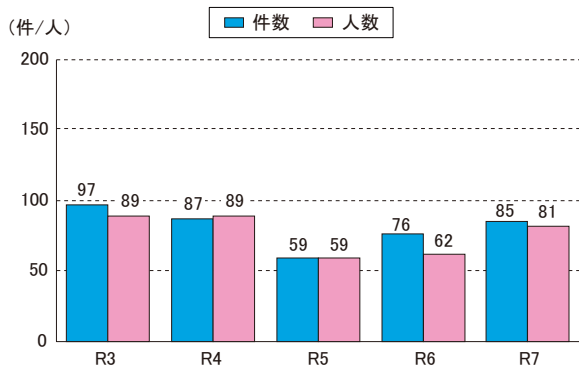
### 1 繁華街・歓楽街総合対策の推進

県警察では、県内の繁華街・歓楽街が安全で安心して利用できる場所となるよう、風俗関係事犯の取締りや関係機関等と連携した各種対策を推進しています。

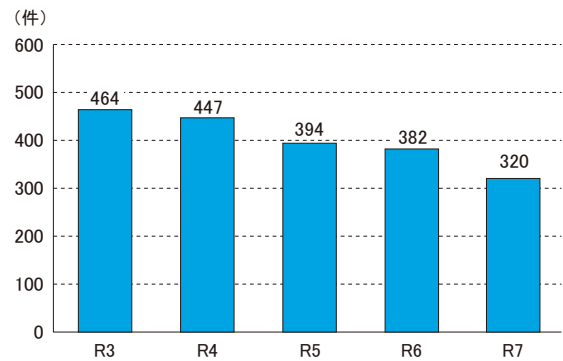
#### (1) 風俗関係事犯の取締り

客引き等の迷惑行為、違法風俗店等における風俗関係事犯を積極的に検挙するとともに、風俗店等の営業者に対する厳正な行政処分を実施して適正な営業を指導しています。

検挙状況の推移



行政処分数の推移



#### (2) 風俗環境浄化対策

善良な風俗と清浄な風俗環境の保持等を目的とした風俗営業所等に対する立入りを推進するとともに、関係機関と連携した合同査察等、不法滞在・不法就労防止キャンペーン等の広報啓発活動、ビルオーナー対策をはじめとした違法風俗店等の排除活動を積極的に実施しています。

不法滞在・不法就労防止キャンペーン



違法風俗店排除活動状況



違法風俗店

ビルオーナー対策後

#### 《令和7年中の主な検挙》

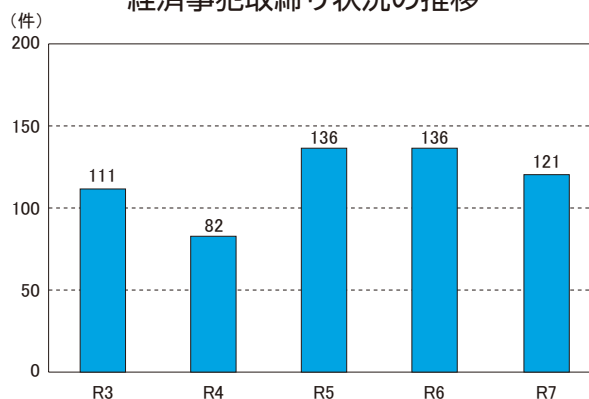
- 川口市内の公衆浴場施設において性的サービスを行った韓国人経営者らによる風適法(禁止地域営業)違反事件及び犯罪収益等を収受した暴力団組員らによる組処法(犯罪収益等収受)違反事件

【保安課、川口署】

## 2 経済事犯の取締り

経済事犯とは、ヤミ金融事犯、特定商取引等事犯、知的財産権侵害事犯、利殖勧誘事犯等の市民生活を侵害し、社会経済活動を阻害する事犯をいいます。

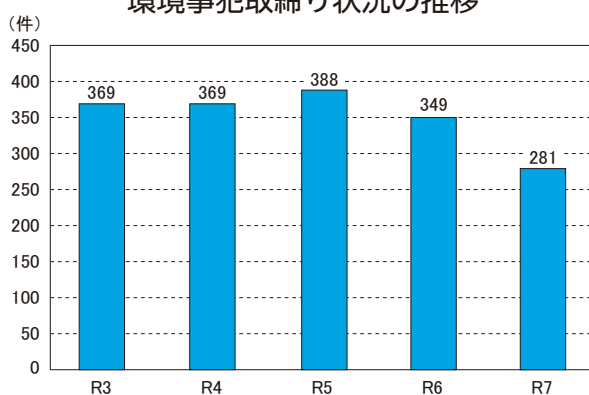
経済事犯取締り状況の推移



## 3 環境事犯の取締り

環境事犯とは、廃棄物事犯、動物関係事犯等の環境に対する事犯をいいます。

環境事犯取締り状況の推移



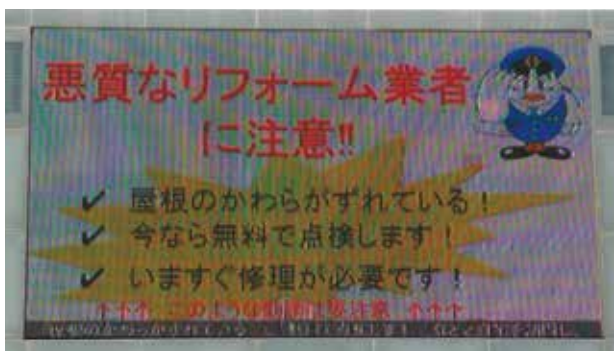
### 《令和7年中の主な検挙》

- 悪質リフォーム業者による訪問販売に係る詐欺未遂、特定商取引に関する法律違反事件 (生活経済課、久喜署)
- 解体業者による廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反事件 (生活経済課、西入間署)

## 4 広報啓発活動の実施

悪質商法は、高齢者被害が依然として後を絶たず、さらには、成年年齢の引き下げに伴う若年層の被害増加も懸念されることから、警察では様々な媒体を使って、被害防止について広報啓発活動を行っています。

大型電光掲示板の活用



悪質商法に関する広報啓発活動



## 6 サイバー空間の脅威への的確な対処

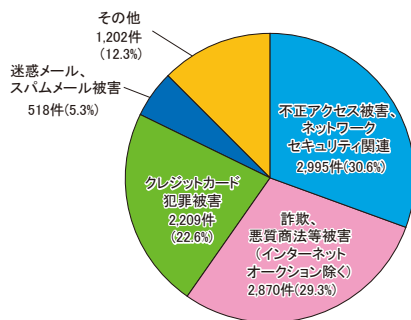
### 1 サイバー犯罪の現状

令和7年のサイバー関連の相談受案件数は、9,794件で、昨年に引き続き高水準で推移しており、サイバー空間の脅威は依然として深刻となっています。

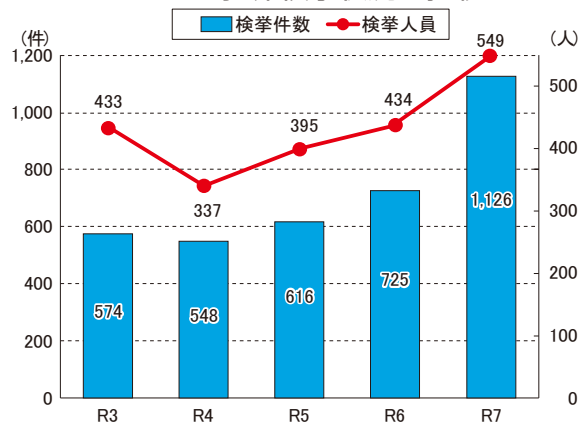
全体の相談受案件数の中で、不正アクセス被害、フィッシング、詐欺・悪質商法及びクレジットカード犯罪の相談件数が半数以上を占め、特に、フィッシングによるインターネットバンキングや証券口座への不正アクセス被害が急増するなど、脅威は継続しています。

また、サイバー犯罪の検挙件数及び検挙人員は、1,126件549人(前年比+401件、+115人)と近年増加傾向にあり、罪種別では詐欺、犯罪収益移転防止法違反、電子計算機使用詐欺の順に多く、サイバー犯罪の検挙件数の58.3%を占めています。

サイバー犯罪関連相談件数



サイバー犯罪検挙状況の推移



#### 《令和7年中の主な検挙》

- 匿名通信アプリを使用して、他人の電子商取引(EC)サイトのID、パスワードを不正に取得した不正アクセス禁止法違反等事件 (サイバー捜査課、浦和署)
- チケット売買名目に大手キャッシュレス決済サービスのアカウント情報を不正に取得し電子マネーを送信した電子計算機使用詐欺等事件 (サイバー捜査課、鴻巣署)

#### コラム

埼玉県警察では、インターネット上の詐欺、悪質商法やクレジットカード犯罪等のサイバー犯罪の被害防止や若者を闇バイト等の犯罪に加担させないため、県警公式X(エックス)やインスタグラムにおいて、最新の手口や注意点をわかりやすく紹介しています。特にサイバー対策課公式Xでは、川柳や短歌等、親しみやすい形式でサイバー犯罪の被害防止の呼びかけを行っています。



サイバー対策課公式X



@spp\_cyber



サイバー対策課公式インスタグラム



@spp\_cyber

## 2 サイバー犯罪対策の推進

### (1) 様々な媒体を活用した広報啓発活動

県警察では、サイバー犯罪被害を防止するためにSNSの活用や企業と連携した広報啓発活動を推進しています。

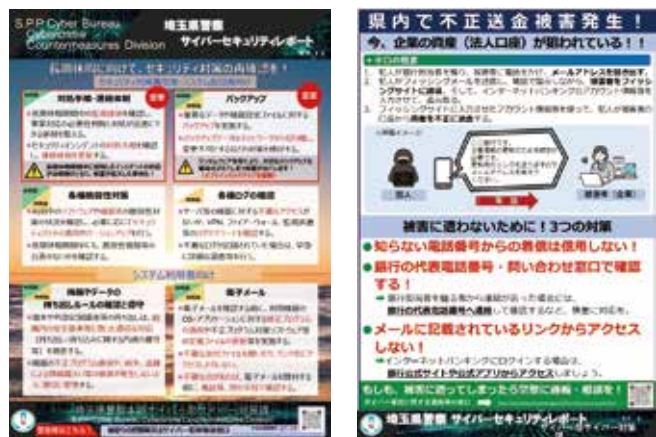
近年、フィッシングやインターネットバンキングに係る不正送金被害など、サイバー空間を悪用した犯罪が増加していることから、令和7年12月、LINEヤフー株式会社との防犯協定に基づき、同社が提供するサービス(「Yahoo!くらし」等)を通じたサイバー犯罪に関する注意喚起情報の配信を開始しました。

また、県警察ウェブサイトにおいて時勢を踏まえた注意喚起資料の掲出や、YouTube(埼玉県警察公式チャンネル)にてサイバーセキュリティ関連の情報を公開するなど、様々な媒体を活用した広報活動を行っています。

Yahoo!防災速報アプリ



注意喚起資料「サイバーセキュリティレポート」



### (2) イベント、セミナー、キャンペーンの開催

埼玉サイバーセキュリティ推進会議の産・学・官が連携し、高校生等の学生を対象として、SNSに起因する個人情報流出、児童ポルノ等の性犯罪被害、闇バイトへの勧誘等の危険性を正しく伝えるため、ネットトラブルの防止やネットリテラシー向上を目的とした体験型サイバーセキュリティ啓発イベント(SCSCサマーキャンプ2025)を開催したほか、県内中小企業を対象として、ランサムウェアをはじめとした最新のサイバー攻撃の手法に関するセミナーを実施しました。

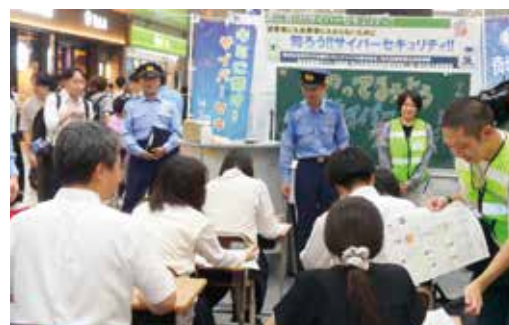
また、県内教育機関、金融機関、セキュリティ事業者等と連携し、大規模駅の構内において、若者に向けたサイバーセキュリティキャンペーンを実施しました。

SCSCサマーキャンプ2025



※ SCSCは埼玉サイバーセキュリティ推進会議の略

若者向けサイバーセキュリティキャンペーン



## コラム

サイバー空間における県民の安全と安心を確保するため、県内に所在する関係機関、団体で構成された産・学・官連携による埼玉サイバーセキュリティ推進会議では、定期総会や業種別・テーマ別の分科会を通じ、サイバー空間の実態把握、情報共有等に取り組んでいます。

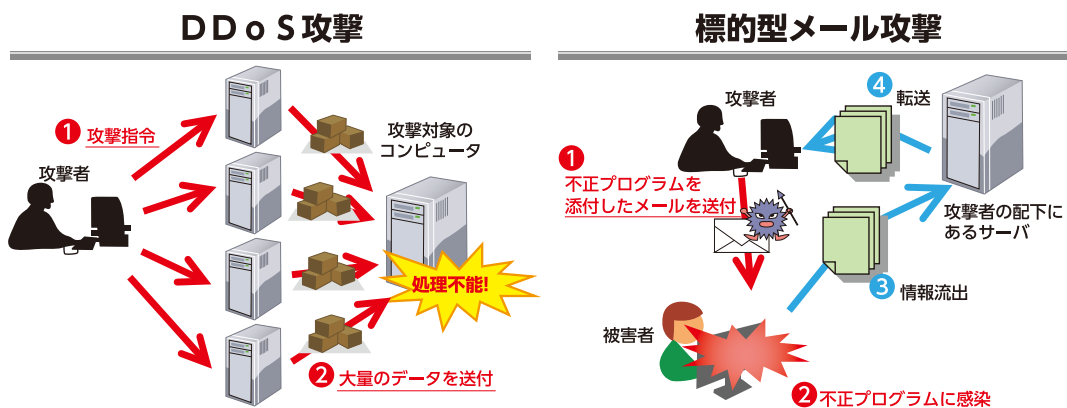


### 3 サイバー攻撃対策の推進

サイバー攻撃には、国民生活や社会経済活動に不可欠な役務等を提供している重要インフラの基幹システムを機能不全に陥れ、社会の機能を麻痺(まひ)させるサイバーテロや、情報通信技術を用いて政府機関、先端技術を有する事業者等から機密情報を窃取するサイバーエスピオナージ等があります。

令和7年12月末現在、県内では、国民の生活や経済活動に重大な被害をもたらすおそれがあるサイバーテロは発生していませんが、全国的にはランサムウェアによる感染拡大被害が多発し、事業活動の停止・遅延等、社会経済活動に多大な影響を及ぼす情勢となっていますので、県警察では引き続きサイバー攻撃による被害の未然防止等に努めていきます。

#### サイバー攻撃の手口



## コラム

県警察では、YouTube(埼玉県警察公式チャンネル)において、「サイバー攻撃対策啓発映像(あなたもレベルアップ! サイバーセキュリティ編)」等を配信し、サイバー空間の脅威情勢やその脅威への対処方法をわかりやすく伝え、サイバー攻撃対策の意識向上に努めています。



AI音声ソフトを活用したサイバー攻撃対策啓発映像



## 7 地域警察活動の強化

県警察では、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現するため、多くの制服警察官が街頭で活動しています。

### 1 地域に密着した交番・駐在所の活動

交番・駐在所では、地域の安全と平穏を確保するため、パトロールによる各種犯罪の予防・検挙活動や巡回連絡を通じた地域安全情報の提供等、地域に密着した活動を行っています。

また、街頭活動による警察官の一時不在を補完するため、全ての交番・派遣所に交番相談員を配置しています。

立番警戒活動



徒歩によるパトロール活動



巡回連絡活動



交番相談員の活動(イメージ)



### 2 日夜活動するパトカー

パトカーは、機動力を生かし、110番等の通報現場にいち早く急行して、地域の安全と平穏を確保するほか、オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺、自転車盗、ひったくり等、県民に身近な各種犯罪の予防や職務質問による検挙活動を行うなど、安全で安心して暮らせるまちづくりのために日夜活動しています。

日夜活動するパトカー



## コラム

### 《見せる・知らせるパトロール》

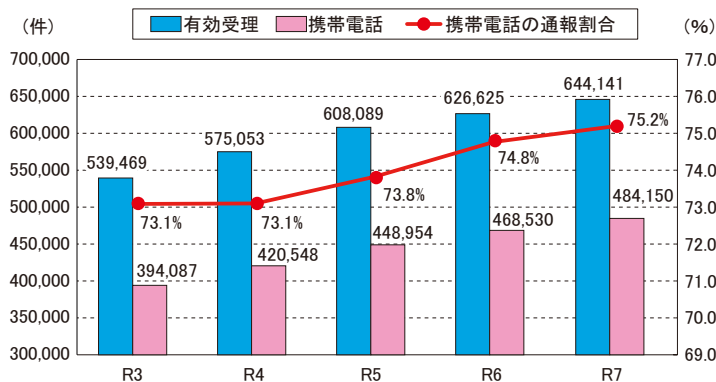
県警察では、県民の安全・安心を確保するため、県内各地においてパトカーなどの警察車両の拡声器を活用し、登下校時の警戒パトロール、特殊詐欺等の犯罪被害や交通事故を防止する広報啓発活動を行っています。



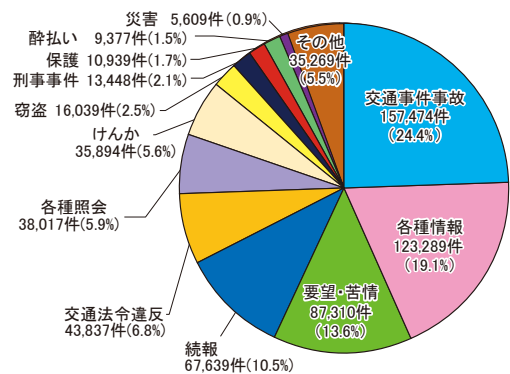
## 3 110番通報への迅速的確な対応

県警察では、最新の通信指令システムを整備し、事件・事故等の110番通報に対して、迅速かつ的確な対応に努めています。

### 110番通報の推移



### 事案別有効受理件数(令和7年中)



## コラム

聴覚障害者等、音声による110番通報が困難な方は、スマートフォン等を利用して、文字や画像で110番通報ができます。

○ 「110番アプリシステム」  
「110番アプリ」で検索

○ 「FAX110番」  
0120-264-110

※メール110番は、令和8年3月31日をもって運用を終了しました。



110番アプリ

### 110番通報の指令状況



## 4 鉄道利用者の安全と安心の確保

鉄道警察隊は、JR大宮駅を拠点とし、県内各鉄道路線の列車内、駅等の鉄道施設における警戒活動や、痴漢犯罪及び窃盗(すり、置引き)などの各種犯罪の予防、検挙活動を行っているほか、鉄道事業者等と連携し、協働による痴漢犯罪防止啓発活動や事件事故発生時の対応訓練を実施するなど、鉄道利用者の安全・安心の確保に向けた活動を行っています。

また、「痴漢被害相談所」を設置して、被害者等からの各種相談にも応じています。

痴漢犯罪防止キャンペーン



不審者対応訓練の状況



### コラム

#### 《痴漢撃退Webアプリ》

痴漢被害に遭っている・目撃した・困っている時に、表示画面を見せることで周りに助けを求めることのできるWebアプリを県警ホームページで公開しています。

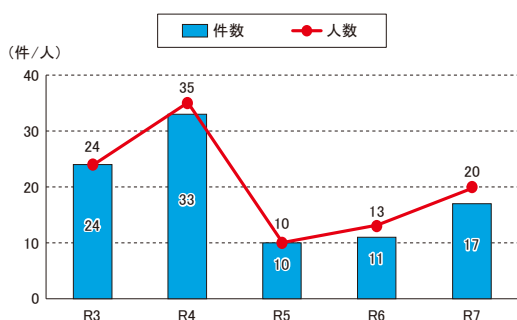


痴漢撃退Webアプリ

## 5 水難の防止

県警察では、ラフティングボート等による水上パトロール、危険水域や水難多発場所での水難防止キャンペーン、関係機関と連携した広報や看板設置による安全対策を実施しています。

水難発生状況の推移



ラフティングボートによる水難救助訓練



### コラム

水難は7月から8月の夏期に多発しています。(過去5年間の傾向)

#### 【水難の特徴】

- 発生場所は、河川が多い。
- 水遊びや遊泳・水泳中の発生が多い。
- 年代別では、10代の発生が多い。
- 親が子供から目を離すと溺れやすい。
- 飲酒して遊泳すると溺れやすい。

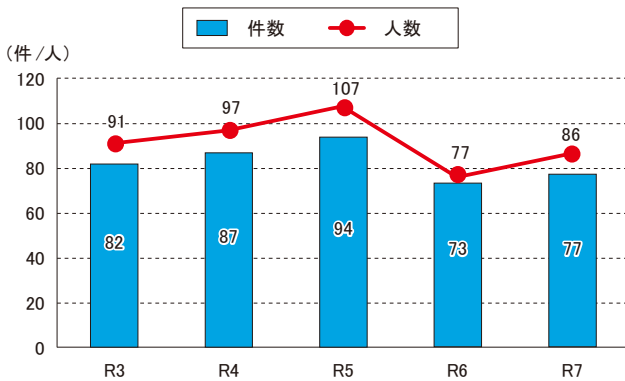
※危険な場所では遊泳しないようにしましょう。

## 6 山岳遭難の防止

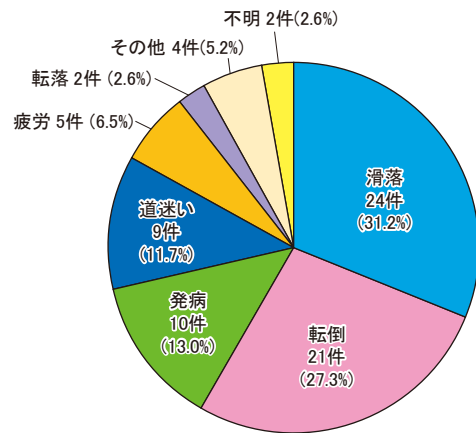
県警察では、山岳救助隊を中心に、山岳パトロール、安全登山講話、関係機関と連携した山岳遭難防止キャンペーン活動等を通じ、遭難防止対策を推進しています。

また、民間企業と山岳遭難救助活動等に関する連携協定を締結するなどして、官民連携による迅速かつ効果的な捜索救助活動を推進しています。

山岳遭難発生状況の推移



態様別山岳遭難発生件数  
(令和7年中)



山岳遭難救助(降下)訓練



山岳遭難防止啓発活動



### コラム

主な山岳遭難の原因として、

○ 軽装備 ○ 計画の不備 ○ 技術・知識不足 ○ 体力不足  
等が挙げられます。

登山をする際は、体力、技術等に見合った山を選び、季節に応じた装備を準備するなど、無理のない登山計画を立て、事前に登山届を提出しましょう。

県警察では山岳遭難防止に関する情報等をX(エックス)で発信しています。



X(エックス)

## 8 凶悪・重要事犯の検挙

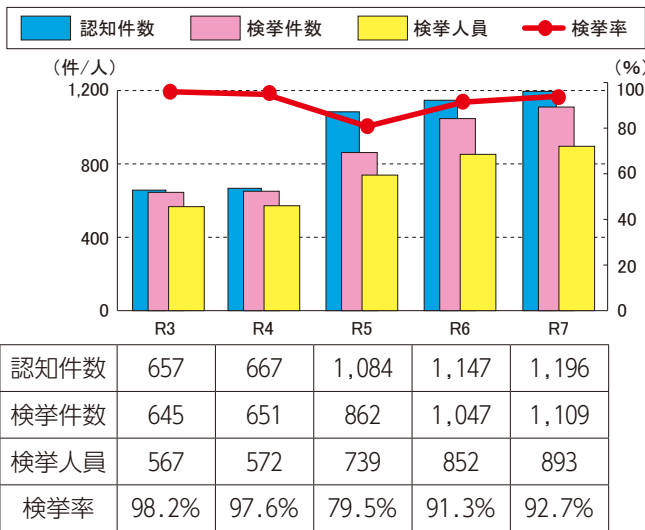
### 1 凶悪・重要事件の認知・検挙状況

#### (1) 重要犯罪(殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐・人身売買、不同意わいせつの6罪種)

県民の体感治安を著しく悪化させる重要犯罪については、殺人などの重大事件に発展する前に、初動捜査を徹底して、迅速かつ的確な捜査を図っています。

中でも性犯罪については、事件主管課等がこれまで以上に連携して、事件分析の強化と分析結果に基づき迅速かつ的確な捜査を図っています。

重要犯罪の推移



現場における鑑識活動の状況(イメージ)



罪種別内訳(令和7年中)

区分	重要犯罪合計						
	殺人	強盗	放火	不同意性交等	略取誘拐 人身売買	不同意 わいせつ	
認知件数	1,196	82	135	55	270	55	599
検挙件数	1,109	85	123	51	246	56	548
検挙人員	893	76	136	45	205	50	381
検挙率	92.7%	103.7%	91.1%	92.7%	91.1%	101.8%	91.5%

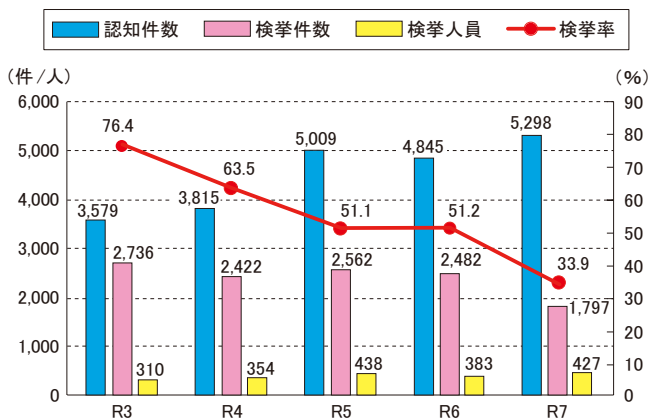
#### 《令和7年中の主な検挙》

- さいたま市桜区栄和6丁目地内女子高校生殺人事件 (捜査第一課、浦和西署)
- ドラム缶内で発見された女性殺人死体遺棄事件 (捜査第一課、所沢署、吉川署)
- さいたま市大宮区寿能町地内女性殺人事件 (捜査第一課、捜査第三課、大宮署)
- 県南東部発生の全裸男による車両利用殺人・強盗致傷等事件 (捜査第一課、交通捜査課、浦和東署)
- さいたま市桜区田島9丁目地内女性殺人事件 (捜査第一課、浦和西署)
- 鶴ヶ島市若葉2丁目地内における施設入居女性殺人事件 (捜査第一課、西入間署)

(2) 重要窃盗犯(侵入窃盗、自動車盗、ひったくり、すりの4罪種)

県民の平穏な生活を著しく害する重要窃盗犯については、「乗り物盗の検挙対策」、「侵入窃盗犯の検挙対策」、「組織窃盗犯の検挙対策」、「連続街頭窃盗犯の検挙対策」を推進し、被害の拡大防止を図っています。

重要窃盗犯の推移



押収した証拠品



《令和7年中の主な検挙》

- 一般住宅を対象とした侵入窃盗事件 (捜査第三課、組織犯罪対策第二課、外事課、川越署、上尾署、他15署合同)
- 高級自動車を対象とした自動車盗事件 (捜査第三課、吉川署、川口署、越谷署合同)

2 捜査活動の強化

県民の期待と信頼に応える力強い警察を目指すため、捜査支援課と事件主管課等が連携した迅速・的確な初動捜査活動を推進し、早期事件解決に向けた事件分析力の強化に努めています。

また、重大事件を想定した実戦的訓練を継続的に実施し、個々の捜査員の能力向上及び連携の強化を図っています。

捜査資器材の充実による事件分析の強化



犯人の制圧訓練の状況

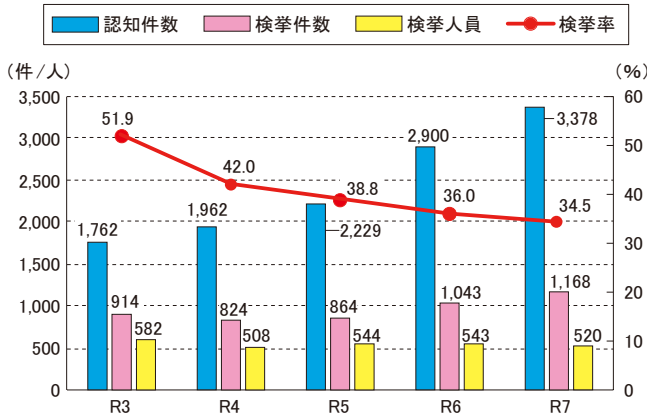


## 9 知能犯罪の発生と検挙

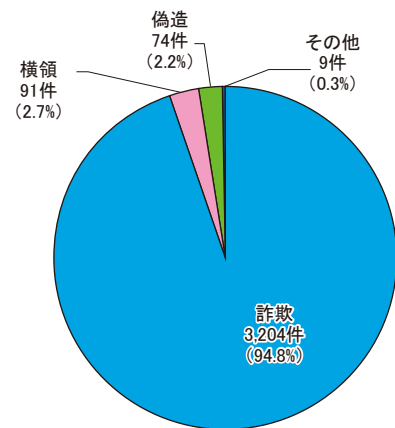
### 1 知能犯罪の認知・検挙状況

県民の財産、社会基盤等を害する詐欺、横領、通貨偽造等の知能犯罪の取締り、早期検挙を推進しています。

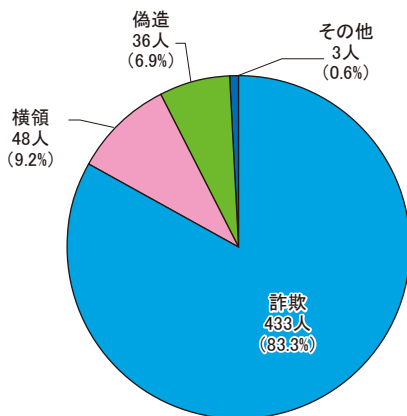
知能犯罪の推移



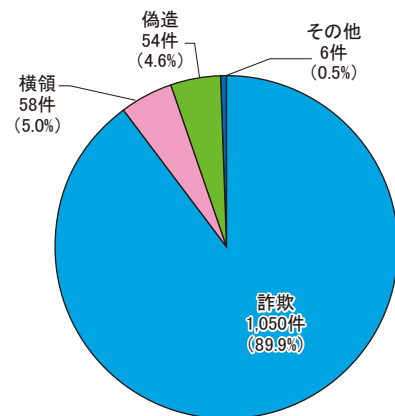
罪種別認知(令和7年中)



罪種別検挙人員(令和7年中)



罪種別検挙件数(令和7年中)



### 2 政治・行政・経済をめぐる不正の取締り

政治・行政・経済をめぐる不正に対し、端緒情報の把握に努め、様々な刑罰法令を適用するなどして、事案の解明を進めています。

各種選挙に際しては選挙の公正を著しく害する悪質な違反に指向した取締りを行っています。

#### 《令和7年中の主な検挙》

- 群馬県議会議員らによる官製談合防止法違反及び加重収賄事件 (捜査第二課、群馬県警捜査第二課、上尾署)
- 第27回参議院議員通常選挙における公職選挙法違反事件 (捜査第二課、幸手署、行田署)
- 住宅ローン融資目的の組織的詐欺事件 (捜査第二課、川口署)
- 県内の地方選挙における公職選挙法違反事件 (捜査第二課、飯能署、蕨署)

## 10 科学捜査の推進

### 1 DNA型鑑定

DNA型鑑定(イメージ)



### 2 ポリグラフ検査

ポリグラフ検査(イメージ)



DNA型鑑定は、565京人に1人という確率で個人識別を行うことが可能です。

また、ポリグラフ検査は、生理反応の変化を測定し、容疑者が事件の詳細事実を認識しているかどうかを判断するものです。

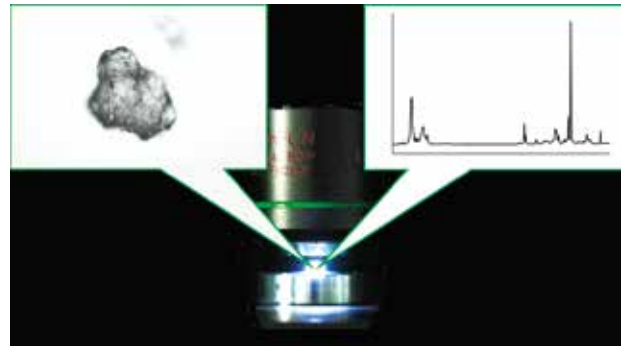
### 3 物理(工学)鑑定

火災再現実験



### 4 微細証拠物件鑑定

微細証拠物件鑑定(イメージ)



物理(工学)鑑定は、施設での再現実験のほか、犯罪現場に臨場するなど犯罪の立証に努めています。

また、微細証拠物件の鑑定は、犯人と犯行現場、犯人と被害者を結び付ける重要な役割を果たしています。

科学捜査研究所では、犯罪の悪質化・巧妙化等に対応するため、鑑定・検査業務を推進しています。

科学の目で県民の期待に応える力強い警察の確立を図っています。

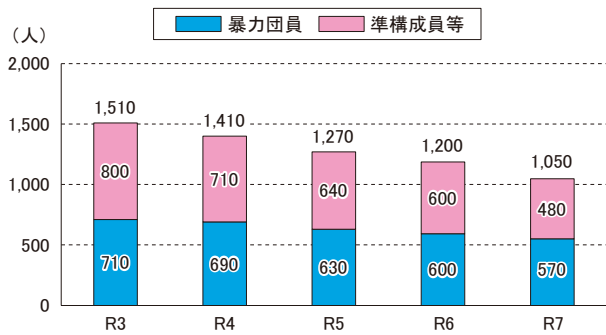
# 11 犯罪組織の壊滅

## 1 暴力団対策

暴力団は、特殊詐欺をはじめ、多種多様な資金獲得活動を行っていることから、県警察では、社会経済情勢の変化にも留意しつつ、暴力団犯罪の取締り、暴力団対策法の効果的運用及び暴力団排除活動を推進しています。

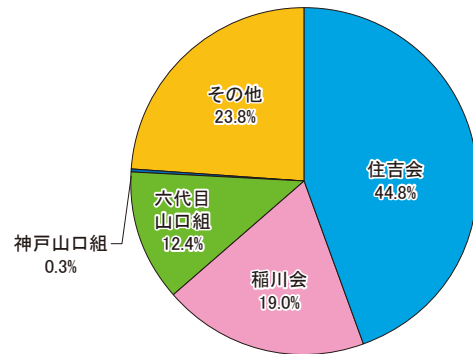
### (1) 暴力団情勢(概数)

暴力団勢力の推移



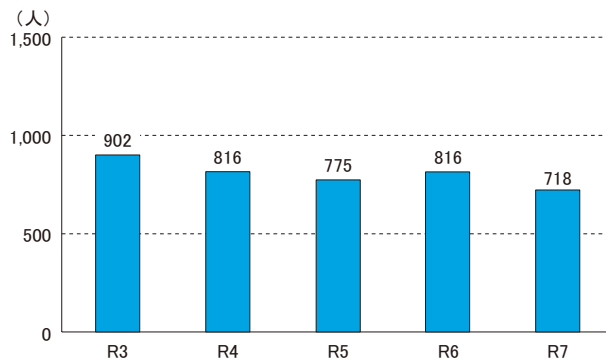
※ 暴力団勢力数は概数で示しており、合計数は一致しないことがある。

県内暴力団勢力の組織別構成比(令和7年末現在)

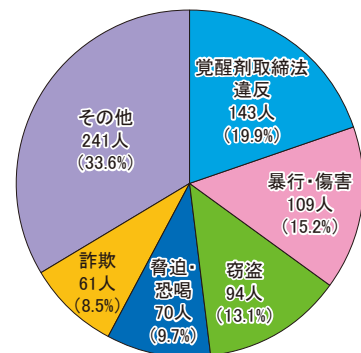


### (2) 暴力団犯罪の取締り

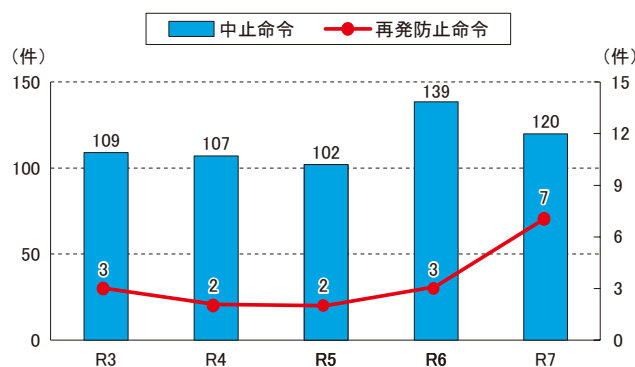
暴力団員等の検挙人員の推移



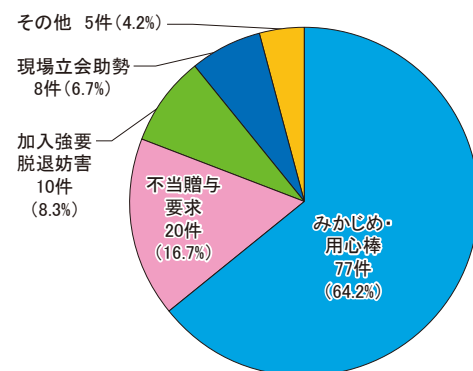
罪種別検挙人員比(令和7年中)



中止命令等の発出状況の推移



違反形態別中止命令発出状況(令和7年中)



### 《令和7年中の主な検挙》

- 住吉会傘下組織組長らによる殺人事件 (組織犯罪対策第一課、大宮署)
- 住吉会傘下組織幹部、六代目山口組傘下組織組員らによる偽物金リング売却詐欺事件 (組織犯罪対策第一課、川口署)
- 住吉会傘下組織組長らによる傷害致死事件 (組織犯罪対策第一課、草加署)

### (3) 匿名・流動型犯罪グループ対策

近年、秘匿性の高い通信手段を用いることによりグループの中核部分が匿名化され、実行犯をその都度SNSで募集し流動化するなどの特徴を有する「匿名・流動型犯罪グループ」が、特殊詐欺等の資金獲得犯罪に関与するなど、治安対策上の脅威となっていることから、県警察では、部門間の連携を強化し、実態解明、あらゆる法令を駆使した取締り等の対策を推進しています。

### (4) 暴力団排除対策

企業や行政機関等を対象とした暴力団排除講習、暴力団対策法に基づく不当要求防止責任者講習、暴力団排除組織設立への支援のほか、公益財団法人埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター、埼玉弁護士会民事介入暴力対策委員会等の関係機関と連携した各種啓発活動を行うなど暴力団排除活動を推進しています。

不当要求防止責任者講習



暴力団排除キャンペーン



暴力追放・薬物乱用防止埼玉県民大会



青少年向けリーフレット



### (5) 保護対策

暴力団等による犯罪等の被害者、暴力団からの脱退希望者、暴力団排除活動に取り組んでいる地域住民の方々等の安全確保に組織を挙げて対応しています。

身辺警戒員訓練の実施状況



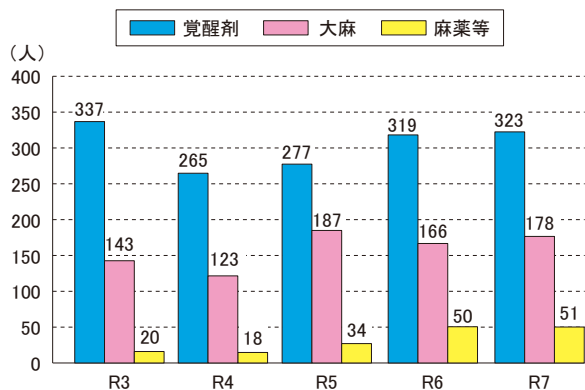
## 2 薬物・銃器対策

### (1) 薬物事犯の取締り

覚醒剤事犯の検挙人員は、ここ数年増加傾向にあり、大麻事犯の検挙人員は20歳代以下の若年層を中心に高水準で推移しています。

薬物事犯は治安の根幹に関わる重大な課題であり、薬物の密輸・密売組織の摘発、大麻栽培施設の摘発等の供給源の根絶と薬物乱用者の徹底検挙を図るとともに、薬物乱用の根絶に向けた広報啓発活動や薬物乱用防止教育を推進しています。

薬物別検挙人員の推移



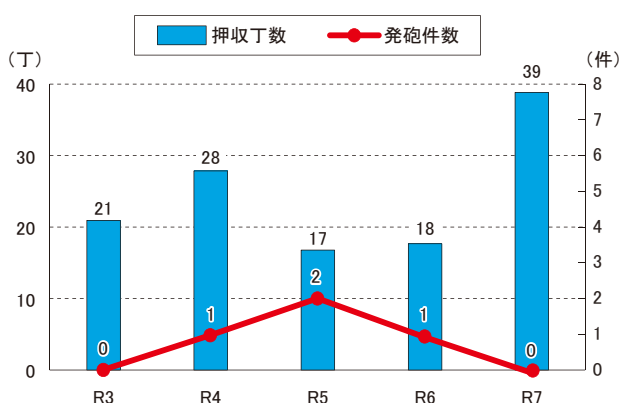
日本国内に密輸された液状大麻



### (2) 銃器事犯の取締り

暴力団が組織的に管理する拳銃の摘発のほか、拳銃の密輸、密売及び密造の摘発を重点とした取締りや銃器犯罪根絶のための広報啓発活動を推進しています。

発砲件数・拳銃押収状況の推移



押収した拳銃



### 《令和7年中の主な検挙》

- 玩具と称した真正拳銃密輸入事件(回転弾倉式玩具拳銃1丁を押収)  
(組織犯罪対策第一課、鴻巣署)
- ベトナム人による営利目的液状大麻密輸入事件(液状大麻約5,000グラム、末端価格約2,500万円を押収)  
(組織犯罪対策第一課、浦和西署)

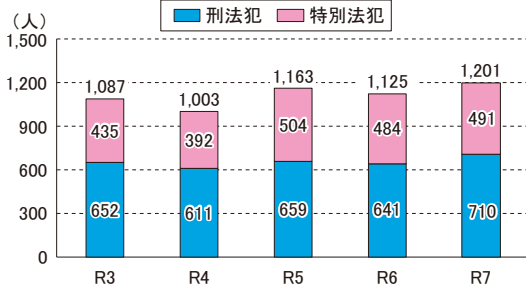
### 3 国際犯罪組織対策

#### (1) 外国人犯罪の取締り

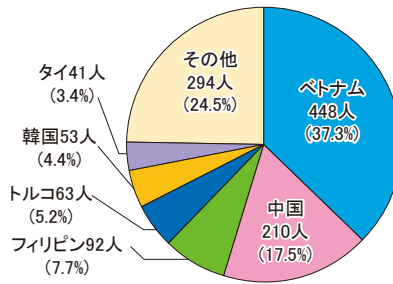
外国人犯罪の検挙人員は、過去5年の数値をみると、1,000人を超える水準で推移しています。国籍別では、ベトナムと中国で全体の約6割を占め、刑法犯の罪種別では窃盗犯が全体の約4割、特別法犯の罪種別では入管法違反が全体の約7割を占めています。

外国人犯罪に対しては、不良外国人グループによる組織的詐欺等事件、身の代金目的略取・監禁等事件、在留カード偽造事件、不法就労事件等の取締りを推進するとともに、犯罪行為を支援している人的又は資金的なネットワーク等の犯罪インフラの取締りを強化しています。

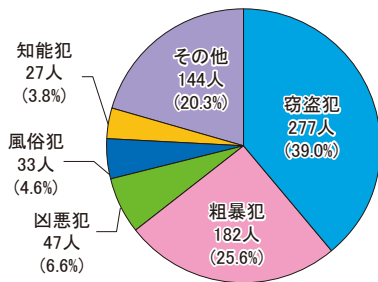
外国人検挙人員の推移



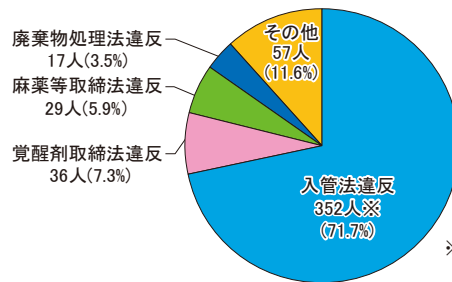
国籍別外国人検挙人員(令和7年中)



罪種別刑法犯検挙人員(令和7年中)



罪種別特別法犯検挙人員(令和7年中)



※出入国在留管理庁への引渡しは含まない。

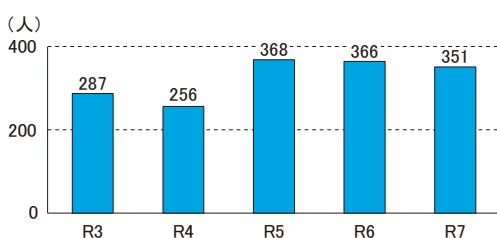
#### 《令和7年中の主な検挙》

- ベトナム人らによるSNS型ロマンス詐欺等事件 (組織犯罪対策第二課、組織犯罪対策第三課、羽生署、上尾署)
- ベトナム人同士による殺人未遂事件 (捜査第一課、組織犯罪対策第二課、越谷署)
- 中国人らによる電子計算機使用詐欺事件 (組織犯罪対策第二課、サイバー捜査課、川口署)
- ベトナム人による出入国管理及び難民認定法違反事件 (組織犯罪対策第二課、川口署)

#### (2) 不法滞在者対策

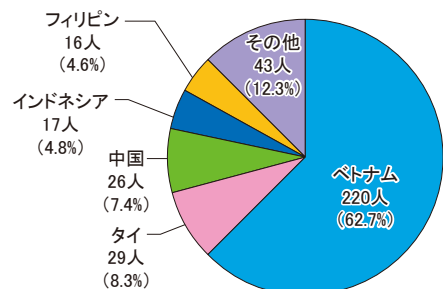
令和7年中、来日外国人に係る入管法違反検挙人員は351人で、令和5年以降ほぼ横ばいで推移しています。県警察では、今後も関係機関・団体と連携を図りながら、不法滞在者の摘発を推進するとともに、不法就労や在留カード偽変造関連事犯等の不法滞在を助長する犯罪の取締りを強化します。

入管法違反検挙状況の推移



(注) 数値は来日外国人の送致及び出入国在留管理庁への引き渡しを含む

入管法違反国籍別検挙状況(令和7年中)

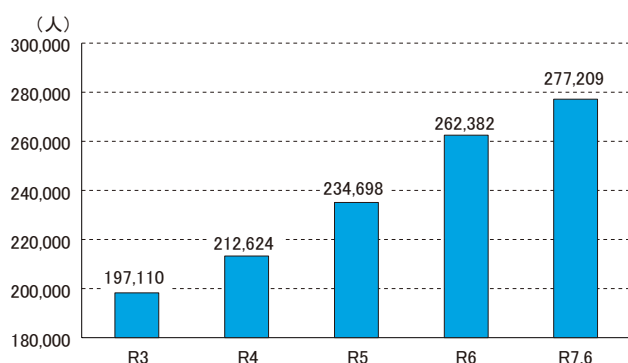


### (3) 在留外国人の安全の確保に向けた総合対策

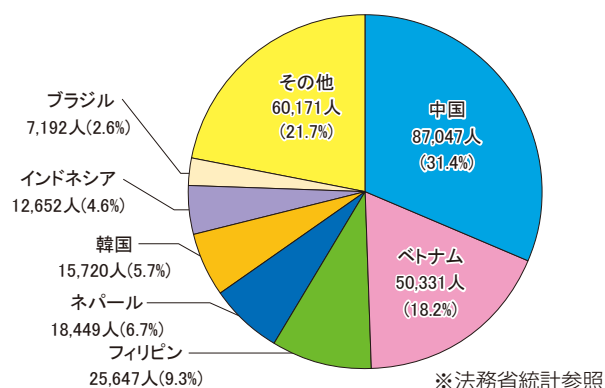
埼玉県における在留外国人の人口は、27万7,209人(令和7年6月末・法務省統計)で、全国で5番目に多く、今後、在留外国人人口は一層増加していくことが予想されます。

県警察では、外国人コミュニティを中心として、関係行政機関、住民団体、企業等と協調しながら、在留外国人の実態を踏まえた各種警察活動を的確に行うことにより、在留外国人に係る犯罪被害の防止、外国人コミュニティへの犯罪組織等の浸透の防止を図るための在留外国人の安全の確保に向けた総合対策を推進しています。

在留外国人人口の推移(埼玉県)



在留外国人人口の国籍別割合(埼玉県)



防犯講話実施状況



防犯パトロール実施状況



## コラム

### インターネットを通じた在留外国人の犯罪被害防止 《Facebookにおける広報啓発活動》

県警察では、SNSに起因する在留外国人の犯罪被害防止のための取組として、在留外国人の方が巻き込まれやすい犯罪の予防情報の発信やインターネットの掲示板に氾濫する犯罪関連情報に対する警告活動を実施しています。

公式アカウント <http://www.facebook.com/spsotainika>



さいたまけん けいさつ  
**埼玉県警察**  
SAITAMA prefectural police

がいこくじん む  
**外国人向け**  
**Facebook**

外国人のみならず安全に生活していただくための情報や日本の法律(ルール)などをお知らせします。

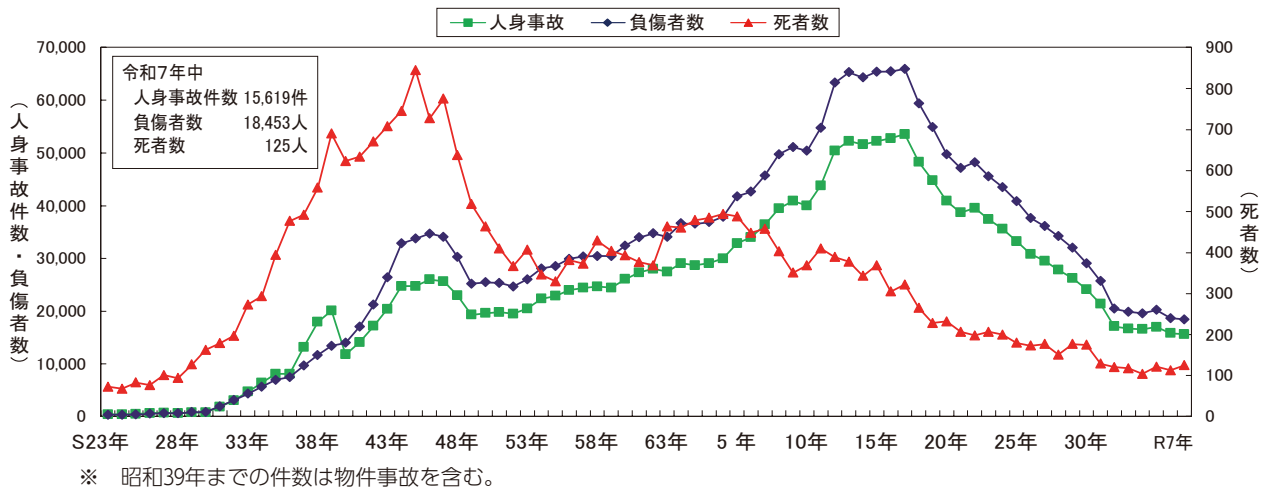
<http://www.facebook.com/spsotainika>

URL・QRコードからFacebookへ、犯罪の予防情報を知ろう。

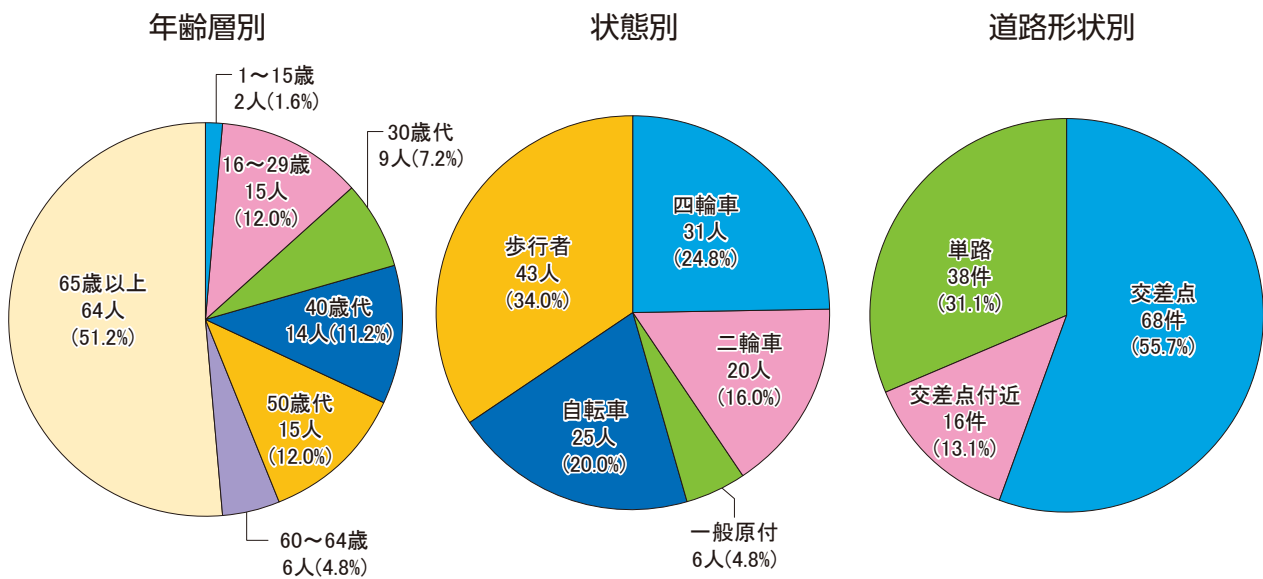
Facebook

## 12 交通事故の防止

### 1 交通事故の推移



### 2 交通死亡事故の特徴(年齢層別、状態別、道路形状別)



### 3 交通事故防止対策の推進

#### (1) 交通事故分析システムの活用

交通事故分析システムは、県内で発生した交通事故情報をGIS(地理情報システム)上で多角的に分析することができます。警察本部及び警察署の担当者が、地域ごとの交通事故発生状況进行分析し、交通取締りや街頭啓発活動を行う地域や時間帯を、根拠に基づいて決定することで、一層効果的な交通事故防止活動を推進しています。



## (2) 広報・啓発活動の推進

各季の交通安全運動期間や交通事故の発生状況等を捉えて、県警察ホームページやSNS、街頭啓発活動を通じ、県内の交通事故発生状況や交通事故防止に関する情報の発信、交通ルールの周知を行い、県民の交通安全意識の普及、高揚を図っています。

冬の交通事故防止運動出発式



## (3) 交通安全教育の実施

ルールやマナーが交通の秩序を維持し、交通事故を防止するために果たす役割を県民が理解し、遵守、実践できるよう、年齢層や歩行者、自転車、二輪車、自動車といった交通手段に応じた参加・体験・実践型の交通安全教育を推進しています。

こども自転車運転免許制度の実施



## (4) 悪質で危険性の高い交通違反に対する交通指導取締り

交通指導取締りは、交通事故の発生状況を分析し、飲酒運転等の悪質で危険性の高い違反や、交通事故の危険性が極めて高い交差点関連違反(信号無視、歩行者妨害、一時不停止)、地域住民からの交通違反取締り要望等に重点を置いて推進しています。

飲酒運転取締り



## (5) 緻密な交通事故事件捜査及び暴走族対策の推進

死亡・重傷事故をはじめ、悪質なひき逃げ事件等においては、防犯カメラ、ドライブレコーダー映像の収集、交通事故の鑑定といった綿密な捜査を一層強化しています。

また、近年小規模化の傾向にあるものの散発的な集合を繰り返している暴走族、山岳道路で違法競走を行うグループ等の検挙活動を積極的に行い、危険性、迷惑性の高い運転行為の防止を図っています。

交通鑑識活動状況



## 4 県民生活に適応した交通環境の整備

交通実態に即した交通安全施設等の整備を効果的かつ効率的に推進し、交通事故の防止及び交通の円滑化に取り組んでいます。特に、通学路及び生活道路における歩行者及び自転車の安全な通行空間を確保するため、最高速度30キロメートル毎時の区域規制と車両の通行部分の幅員を狭める「狭さく」や路面に凸部を設ける「ハンプ」等の物理的デバイスを組み合わせた「ゾーン30プラス」の整備を推進しています。

ゾーン30プラスの整備状況



通学路における信号機の整備



## 5 運転者対策の推進

公安委員会が行う認知機能検査にタブレット端末を導入し、認知機能検査等を円滑に推進しているほか、令和6年5月27日から運用を開始した岩槻高齢者講習センターを有効活用し、高齢者講習等の受け入れ体制の拡充を図りました。

また、運転免許センター及び岩槻高齢者講習センター内の「安全運転相談室」では、病気や身体に障害のある方やそのご家族等に対し、運転免許取得や安全に運転を継続するための相談を受けたり、適性検査を実施しています。

高齢者講習の実施



安全運転相談



## コラム

県警察では、高齢運転者の交通事故防止対策の一環として、運転に不安を感じる高齢者に対して、自主返納しやすい環境を整備する観点から、多くの協賛事業所のご協力の下、日常生活における支援(タクシー運賃の割引等)を提供するシルバー・サポーター制度を実施しています。

シルバー・サポーター制度パンフレット等



## 13 テロ対策等の推進

### 1 テロ対策の推進

テロ対策は、行政機関、民間事業者、地域住民等との緊密な連携が重要です。県警察では、爆発物の原料となり得る化学物質販売事業者、ホテル等の宿泊施設、インターネットカフェ、レンタカー等テロリストに利用される可能性がある事業者に対して、購入者・利用者の本人確認の徹底、不審情報入手時の通報等を要請するなど、官民一体となったテロ対策を推進しています。

### 2 経済安全保障に関する取組

我が国には、規模の大小を問わず、様々な産業分野において、先端技術に関する情報を保有する企業が数多く存在します。これらの企業が保有する技術情報等の中には、軍事用途に転用可能なものもあります。

こうした技術情報等が国外に流出した場合、企業や研究機関の国際競争力が低下するだけでなく、我が国の安全保障上重大な影響が生じかねません。

県警察では、捜査等を通じて把握した外国からの働き掛けの手口や、それに対する有効な対策を、技術情報等を取り扱う企業や研究機関に情報提供するアウトリーチ活動を推進しています。

### 3 拉致問題への対応

県警察では、北朝鮮による拉致容疑事案及び拉致の可能性を排除できない事案に関して、警察庁及び都道府県警察と連携しながら所要の捜査・調査を継続しており、県警ホームページに家族の同意が得られた行方不明者の情報を掲載して情報提供を呼び掛けています。

### 4 オウム真理教対策の推進

オウム真理教は、麻原彰晃こと松本智津夫への絶対的帰依を強調する「Aleph(アレフ)」をはじめとする主流派と、松本の影響力がないかのように装う「ひかりの輪」を名乗る上祐派が活動しています。

令和7年9月、公安審査委員会が、松本の二男及び妻を「Aleph」の役職員及び構成員として認定しており、「Aleph」が現在も松本及び松本の家族の影響を受けていることが明らかになりました。教団は、依然として松本及び同人の説く教義を基盤とするなど、無差別大量殺人行為に及ぶ危険性があり、その本質に変化がないと認められます。

県内では、主流派の拠点施設として全国最多の7か所を把握しています。県警察では、地域住民の安全・安心を確保するため、教団施設周辺のパトロール等の警戒警備活動を実施するとともに、教団の実態解明に努め組織的違法行為に対する厳正な取締りを推進しています。

オウム真理教の拠点施設



## 5 極左暴力集団対策の推進

極左暴力集団は、共産主義革命を目指して、私たちの社会を暴力で破壊転覆しようと企てている集団であり、一般市民を装いつつマンションやアパートを借り、爆発物の製造等の違法行為を行っています。県警察では、「テロ、ゲリラ」の未然防止のために、極左暴力集団のアジト発見に向け、ホームページやデジタルサイネージを利用した広報活動により情報提供を求めるなど、県民の理解と協力を得ながら、極左暴力集団に対する取締りを推進しています。

また、令和7年中には、全国で活動家33人を検挙しています。

## 6 右翼対策等の推進

右翼は、領土問題、歴史認識問題等を捉え、活発な街頭宣伝活動等に取り組んでいます。

また、極端な民族主義・排外主義的主張に基づき活動する右派系市民グループは、我が国と韓国、北朝鮮間にある問題のほか、移民受入れに反対するデモ等に取り組んでいます。

県警察では、右翼等によるテロ等重大事案の未然防止に努めるとともに、違法行為に対して徹底した取締りを行い、令和7年中、政治団体構成員による電磁的公正証書原本不実記録・同供用違反被疑事件等、14件15人を検挙しました。

右翼の街頭宣伝活動



右派系市民グループのデモ



## 7 ローン・オフエンダー等の脅威と対策

近年、特定のテロ組織等と関わりのないままに過激化した個人、いわゆるローン・オフエンダーによる事件や、社会一般に対する恨み、不安等を背景として不特定多数の者に対して危害を加える事件が繰り返し発生しており、対策の強化が急務となっています。

警察では、ローン・オフエンダー等による違法行為を未然に防止するため、現実空間とインターネット空間の両面における情報収集・分析活動及び不動産業者等との協力の拡充に取り組んでいます。

## 14 災害への的確な対処

### 1 災害対策

地震や大雨等の災害に的確に対処するため、平素から災害対処訓練や教養を実施しているほか、近隣都県警察と連携した訓練を行うなど、災害対処能力の向上に努めています。また、自治体等が主催する訓練や会議にも参加し、防災関係機関との連携強化を図っています。

水害対応訓練  
(令和7年6月・坂戸市)



関東管区広域緊急援助隊訓練  
(令和7年6月・長瀬町)



九都県市合同防災訓練・埼玉県会場  
(令和7年9月・幸手市)



オフロード二輪車訓練  
(令和7年12月・小川町)



### 2 自然災害への対応

台風や局地的大雨等により、埼玉県内各地で道路冠水等の被害が発生しました。また、8月には、県南西部において発生した突風の影響により、建物の倒壊等の被害が発生しました。

それぞれの事案に対し、県警察では早期に警察官を現場に向かわせ、被害状況の確認や交通規制を行うなど被害拡大防止に当たりました。

大雨による道路冠水(本庄市)



突風の影響による建物倒壊(坂戸市)



## 15 警備実施

### 1 警衛・警護

令和7年中、第75回全国植樹祭に伴う天皇陛下の行幸をはじめとする警衛を実施し、御対象の身辺の安全を確保しました。

また、第27回参議院議員通常選挙をはじめ、多数の警護を実施し、要人の安全確保を行いました。

県警察では、こうした警衛警護を的確に実施するため、日々実践的な訓練を行っています。

### 2 機動隊の活動

機動隊は、重要施設の警戒やデモ警備等の治安警備をはじめ、爆発物容疑事案、災害発生時の救出救助活動、祭礼等における雑踏警備に対処する活動を行っています。

実際の現場を想定した実践的な各種教養・訓練を行い、即応部隊として発生した事態に迅速・的確に対応しています。

### 3 航空隊の活動

県警察では、航空隊に3機のヘリコプターを配備し、災害発生時の情報収集や救助活動をはじめ、路上強盗やひったくり等の街頭犯罪の警戒、特殊詐欺等の抑止活動、救難救助、交通取締り等、多岐にわたる活動を行っています。

ヘリコプターの機動力を最大限に発揮して、広域化、スピード化する犯罪等に迅速に対応しています。

### 4 雑踏事故の防止

各種祭礼行事、イベント、プロスポーツのほか、競輪、競馬等の公営競技が開催される際は、情勢等に応じて警察部隊を派遣して、雑踏事故及び雑踏に乗じて敢行されるテロ等違法行為の未然防止に努めています。

街頭演説会の警護



治安警備実施訓練



救助訓練中のヘリコプター



雑踏警備



## 16 犯罪被害者の支援

### 1 犯罪被害者支援

県警察では、犯罪被害者等が、社会の中で再び平穏な生活を営むことができるよう、精神的・経済的な支援を行うなど、犯罪被害者等の視点に立った取組を行っています。

具体的には、被害者やご遺族等に対し、捜査状況等の連絡を行う被害者連絡、捜査に必要な診断書料や初診料等の公費負担、臨床心理士によるカウンセリング等、一人一人に寄り添ったきめ細かな支援活動を行っています。また、本県では、性犯罪・性暴力等被害者を含め、被害者やご遺族等が必要とする様々な支援を一か所で総合的に行えるワンストップサービスを提供するため、県、県警察及び公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センターの3者が武蔵浦和合同庁舎(ラムザタワー3階)のワンフロアで一体となって、「彩の国犯罪被害者ワンストップ支援センター」の名称で犯罪被害者等のニーズに的確に応じた支援を行っています。

カウンセリング(イメージ)



彩の国犯罪被害者ワンストップ支援センター



### 2 広報啓発活動

犯罪被害者等が受けた痛み、命の大切さ、支援の必要性等への理解を深め、犯罪被害者支援の気運の醸成を一層図るため、関係機関と連携の上、「支える」「やさしい」「あたたかい」をテーマとした「ピクチャーコンテスト」の開催や、国が定める犯罪被害者支援広報啓発強化期間に合わせた大型商業施設等における犯罪被害者支援特化イベント「犯罪被害者支援県民のつどい」の開催など、広く県民向けの広報啓発活動に取り組んでいます。

ピクチャーコンテスト(応募作品)



犯罪被害者支援県民のつどい



## Ⅲ 警察官の教育・訓練

### 1 採用時における教育・訓練

警察官に採用されると、警察官に必要とされる基礎的な知識・技能を警察学校で学び、卒業後は、警察署に配置され、交番等における勤務を通じた実習を行います。その後、警察学校に再入校し、より実践的な教育・訓練を受けます。卒業後、再び勤務を通じて実務を経験し、適正に職務執行できる能力を修得します。

点検



座学



術科(柔道)



### 2 職場における教育・訓練

警察署等では、警察官としての実務能力向上及び職務倫理の保持を目的とした教育を実施しています。また、あらゆる事案に対処し、力強い警察活動を推進するため、逮捕術、拳銃操法等の術科訓練や現場を想定した実践的な訓練を行っています。

交番における犯人制圧訓練



屋外における犯人制圧訓練



### 3 昇任時及び専門分野の教育・訓練

県警察学校の他、管区警察学校、警察大学校において、職員の幹部昇任時における必要な知識、技能の修得、捜査指揮全般に係わる想定訓練、各部門の実務に直結した捜査手法等、それぞれの職責を果たす上で必要な教育・訓練を計画的に行っています。

# 警察指導班の派遣及び講習会

## 1 防犯指導班「ひまわり」

防犯指導班「ひまわり」は、幼稚(保育)園や地域での会合、大学等において、人形劇や寸劇を織り交ぜながら、犯罪から身を守るための防犯指導を行っています。

また、防犯対策動画をYouTube(埼玉県警察公式チャンネル)において配信しています。

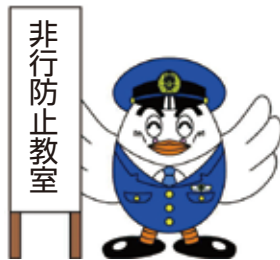


防犯指導班「ひまわり」の活動状況



## 2 非行防止指導班「あおぞら」

非行防止指導班「あおぞら」は、県内の学校に出向き、非行情勢を踏まえ、パワーポイントや啓発動画等を活用しながら対象年齢に応じた分かりやすい内容の非行防止教室を行っています。



非行防止指導班「あおぞら」の活動状況



## 3 交通安全教育指導班「ふれあい」

交通安全教育指導班「ふれあい」は、県内の幼稚園、学校、企業、自治会等において、交通事故抑止を図るための交通安全教育を行っています。交通安全教育では、警察官等が腹話術や各種資機材を活用しながら、交通事故の発生状況や事故防止について対象に応じて分かりやすく説明しています。

交通安全教育指導班「ふれあい」の活動状況



## 4 薬物乱用防止講習会

組織犯罪対策第一課では、主に大学生、社会人等を対象とした薬物乱用防止講習会を県内各地で開催しています。

心身の健康を損ない、様々な凶悪事件、重大事故を引き起こす薬物乱用の恐ろしさを伝え、その根絶を目指しています。

薬物乱用防止講習会



## 5 サイバーセキュリティ講演

サイバー対策課では、年々悪質化・巧妙化するサイバー犯罪に巻き込まれないようにするため、県内の学校や事業者を対象とした講演を行っています。



サイバーセキュリティ講演



## 6 悪質商法対策講演

生活経済課では、社会情勢に応じて発生する悪質商法について、県内の高齢者や若者を対象に被害防止等の講演を行っています。



悪質商法対策講演



## 7 命の大切さを学ぶ教室・犯罪被害者支援講義

犯罪被害者支援室では、社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない街づくりの気運の醸成を図る施策の一環として、犯罪被害者遺族等による「命の大切さを学ぶ教室(小・中・高校生対象)」及び「犯罪被害者支援講義(大学・専門学校生対象)」を行っています。

命の大切さを学ぶ教室の開催状況



## 8 痴漢犯罪防止講話

鉄道警察隊では、学校等において痴漢犯罪防止講話を実施するとともに、同講話の内容を、より多くの方に分かりやすく伝えるための啓発動画を作成し、YouTube(埼玉県警察公式チャンネル)で配信しています。

これをデジタル版痴漢犯罪防止講話として、県内の学校関係者、事業者等に視聴を勧めています。

痴漢犯罪防止講話



◆各指導班の派遣及び講習会等のお申し込み方法の詳細は、県警ホームページをご覧ください。  
<https://www.police.pref.saitama.lg.jp/>

## 越谷警察署新庁舎の建設

越谷警察署は、建設から41年が経過し、また、職員数が建設当時に比べ1.7倍に増加するなど、県下でもっとも狭あい化が進んだ警察署となっていました。

限界を超えた狭あい化を解消し、警察事象の増加による厳しい治安情勢への適切な対応を図るため、令和5年からの3か年継続事業により現地在改築で整備を進め、令和7年11月4日から新庁舎での運用を開始しました。

### 【施設概要】

- ・鉄筋コンクリート造 4階建て（延べ床面積8,050.24㎡）
- ・バリアフリーに対応した施設（障害者用駐車スペース、ローカウンター、スロープ、多機能トイレ等）
- ・プライバシーに配慮した専用相談室、被害者応接室等



庁舎外観



庁舎内観  
(エントランス)



道 場

## 採用 社会人(転職希望者)専用ページの開設

埼玉県警察ホームページ（採用案内）に、転職希望者向けコーナー「警察官への転職」を新設しました。

警察官（巡査）採用者数に占める転職者の割合が増加していることから、豊富な経験を有する多種多様な人材を確保することを目的としています。

新卒者はもとより転職希望者にとっても受験しやすくするための試験制度の見直しや、警察官の初任給の引き上げを行っています。

本コーナーやセミナーを通じ、こうした試験制度の見直しや給与の引き上げについて周知し、転職を検討している方の不安や疑問を解消していきます。



「埼玉県警察本部まるっと合同セミナー」では、転職希望者座談会を開催しました。



### 掲載内容

- ・勤務地は？
- ・お給料は？
- ・受験対象年齢は？
- ・必要な知識・資格・経験は？
- ・必要な能力・スキル・タイプは？
- ・福利厚生は？
- ・埼玉県警で働いている転職者は？
- ・転職者の声

## 総合的な若者向けサイバーセキュリティ対策の推進

### ～若者を被害者にも加害者にもしないための取組～

県警察では若者世代のネットリテラシーの向上等を図るため、若者のサイバーセキュリティに関する理解の定着を図るための確認テスト（名称：サイバーテスト）を作成しました。この「サイバーテスト」は、県内教育機関や事業者等にご協力いただき、小学校で用いられる「カラーテスト」を参考として県警察が作成した全国初の取組となります。SNSの正しい利用や、闇バイト等、発達段階に応じた題材を複数作成し、県警ホームページで公開をしています。

このほか、小学生向けのプログラミング教室の実施や、高校生、大学生からなる埼玉県警察サイバー学生ボランティアの拡大・活性化を図っております。

若者を被害者にも加害者にもしないための取組により、将来にわたりサイバー空間の安全を確保していきます。



## マイナンバーカードと運転免許証の一体化

令和7年3月24日（月）から、マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用が開始され、持ち方の選択が可能となるなど、運転免許証の長い歴史に大きな変革をもたらしました。

先に運用開始された、マイナンバーカードの健康保険証利用については、従来の保険証が新たに発行されず、マイナ保険証を基本とするものとなっている一方、免許証については、希望により、

- 免許証のみ
- マイナ免許証のみ
- 免許証とマイナ免許証の両方

の3タイプから持ち方を選べるようになりました。

マイナ免許証には、

- 住所変更等の手続きがワンストップ化
- 更新時講習が事前にオンラインで受けられる
- 更新手数料が安くなる

などのメリットがあるため、自身のライフスタイルに応じた持ち方を選択することができます。



## 採用ガイドブック



埼玉県警察職員募集ガイド、埼玉県警察事務職員募集ガイド等は県警察ホームページ「採用案内」の「採用ガイドブック集」にてご確認ください。

## 令和8年度埼玉県警察官採用試験

### 第1回 申込期間 2/18(水)～3/27(金)

試験区分		採用予定者数	
I類	男性	教養試験枠	109人
		SPI枠	14人
	女性	教養試験枠	29人
		SPI枠	3人
II類	男性	教養試験枠	64人
		SPI枠	6人
	女性	教養試験枠	17人
		SPI枠	2人
社会人経験者I類		8人	
社会人経験者II類		4人	
国際捜査I類	中国語	2人	
	ベトナム語	4人	
武道・体育指導I類	柔道	1人	
	剣道	2人	
サイバー犯罪捜査I類		2人	
サイバー犯罪捜査II類		2人	
合計		269人	

### 第2回 申込期間 7/6(月)～8/14(金)

試験区分		採用予定者数	
I類	男性	教養試験枠	48人
		SPI枠	7人
	女性	教養試験枠	13人
		SPI枠	3人
II類	男性	教養試験枠	93人
		SPI枠	3人
	女性	教養試験枠	25人
		SPI枠	2人
社会人経験者I類		5人	
社会人経験者II類		3人	
武道・体育指導I類	柔道	1人	
	剣道	1人	
サイバー犯罪捜査I類		1人	
サイバー犯罪捜査II類		1人	
合計		206人	

※埼玉県警察事務職員採用試験日程については、埼玉県人事委員会事務局ホームページを参照ください。

## 令和8年度埼玉県警察官採用試験の変更点

### 第1次試験の日程を前倒し

第1次試験を例年より早く実施します。

◆第1回試験：4月26日(日)

◆第2回試験：9月6日(日)

また、第1次試験は県内4会場で実施(※)します。

※試験区分I類・II類(教養試験枠)のみ

### 基礎能力検査(SPI)を導入

試験区分I類、II類には、これまでどおり教養試験による第1次試験を実施する教養試験枠に加え、基礎能力検査(SPI)による第1次試験を実施するSPI枠を新設しました。

### 社会人経験者区分を新設

試験区分に**社会人経験者I類・II類**を新設。民間企業等において連続して2年以上同一の勤務先で職務経験を有している人が対象です。

第1次試験種目は「論文試験」のみです。

詳しくは、県警察ホームページ「採用案内」の「警察官採用試験」からご確認ください。  
「令和8年度埼玉県警察官(巡査)採用試験案内」にてご確認ください。

埼玉県警察  
ホームページ



X(エックス)



Instagram



YouTube



## 事件・事故等 情報サイトのご紹介

### 埼玉県警察ホームページ

県警察からのお知らせ、防犯・交通安全情報、各種手続に関する情報等、さまざまな情報を掲載しています。

### YouTube（埼玉県警察公式チャンネル）

県警察のさまざまな活動や、防犯・交通安全に関する啓発動画を掲載しています。

### 事件事故発生マップ

犯罪や交通事故の発生場所が一目で分かるよう地図上に表示しています。

地図上で確認できる犯罪・交通事故は次のものです。

#### 犯罪

路上強盗・ひったくり・自動車盗・車上ねらい・子どもを狙った不審者情報

#### 交通事故

死亡交通事故・負傷交通事故



### 埼玉県警察メールマガジン「犯罪情報官NEWS(ニュース)」

県内における不審者情報等の防犯情報をメール配信しています。

### 埼玉県警察犯罪情報官X(エックス)・Facebook(フェイスブック)等

県内における不審者情報等の防犯情報や防犯イベントに関する情報等を発信しています。

### Yahoo!(ヤフー) 防災速報

スマートフォン用アプリを活用し、県内における不審者情報等の防犯情報を発信しています。

## SNS等アクセス一覧



埼玉県警察  
ホームページ



ユーチューブ  
Youtube  
(埼玉県警察  
公式チャンネル)



事件事故  
発生マップ



埼玉県警察公式  
エックス  
X 一覧



埼玉県警察公式  
Instagram  
Instagram 一覧



埼玉県警察公式  
フェイスブック  
Facebook 一覧



ヤフー  
Yahoo!防災速報



埼玉県警察  
メールマガジン  
「犯罪情報官  
ニュース」  
(登録・変更・解除)



電子申請届出  
手続一覧



埼玉県警察への  
ご意見・ご要望  
メールフォーム



音楽隊を呼ぶには



データのダウンロードについては、多額の通信費が発生する場合がありますのでご注意ください。